

不要にもほどがある 不要にもほどがある

不要にもほどがある

不要にもほどがある

不要にもほどがある

あれから1年

みんなで作るうええまち堺市民1000人委員会編
市政レポート第16号

2024年5月



市民 1000 人委員会は、予算審査堺市議会を受けて、「第 13 回市政チェック学習会」を 2024 年 5 月 26（日）午後 1 時 30 分～4 時、堺市産業振興センター・会議室 1 にて 85 名の参加で「不必要にもほどがある！」をテーマに開きました。新年度予算の概要を踏まえながら、夢洲万博への子どもたちの万博動員、大小路への自動運転バス導入計画について、森田、淵上亮議員から報告を受け討議しました。また前回好評だった市議へのクエスチョンタイムでは活発な議論が交わされました。市民運動報告では 6 人の方が発言され交流しました。

司会は、正木順子さん（西区、3 児のママ）が務めていただきました。高橋保さん（元堺市副市長）の他、ご出席頂いてご助言を頂いた市議会議員の皆さん（五十音順）は次の通りです。

小堀清次さん・西哲史さん・長谷川俊英さん・林原徹さん
淵上猛志さん・森田晃一さん。

そのご報告を『市政レポート第 16 号』としてお届けします。



も く じ

	ページ
* 開会あいさつ及び新年度予算の特徴	2
前田純一さん（市民 1000 人委員会事務局長）	
* 報告：子どもたちを「カジノ万博」に学校行事で動員するな	6
森田晃一さん（堺市議会議員・日本共産党）	
* 報告：大小路に自動運転バスで 26 億円？もっと？	11
淵上猛志さん（堺市議会議員・堺創志会）	
* 〈市議へのクエスチョンタイム〉	17
西哲史市議、森田晃一市議、長谷川俊英市議、林原徹市議 淵上猛志市議、小堀清次市議、高橋保堺市元副市長	
* 市民運動報告	23
・能登ボランティア	田中晋一さん
・「万博子ども招待事業」への小中学校要請行動	水野ひろみさん
・中学校教科書採択に向けて	東摩耶子さん
・6/30『夢みる校長先生』上映会	河端紀子さん
・堺区の図書館づくり	巽照子さん
・堺平和のための戦争展	小松清生さん
* 閉会あいさつ	29
美佐田和之さん（市民 1000 人委員会事務局）	
* 市民 1000 人委員会第 5 期会計報告と賛同金のお願い	30

開会あいさつ及び堺市新年度予算の特徴

前田純一（市民 1000 人委員会事務局長）

五月の青空で行楽日和の今日、学習会にご参加頂き、ありがとうございます。

今年のちょうど今日は市長選挙告示日でした。私たちは8万 8077 票という野村氏への票を獲得しましたが、永藤氏が13万 9000 票と大差で敗北しました。「振り返りのつどい」でも確認した通り、投票率が34.12%で前回5年前に比べて6ポイントも落としてしまった、つまり多くの市民を市長選挙の投票所に足を運んでもらえなかったことが大きな敗因でした。



市民の水平的ネットワーク

私たち市民 1000 人委員会は、発足以来今年でも6年目に入りました。市民 1000 人委員会を私たちが立ち上げた時、選挙時の市民勝手連、無党派の市民ネットワークであって、市長選挙が終わればそのまま解散してしまうだろうと、どなたも思われていましたし、私もそう思っていました。

しかし5年前の市長選挙を闘った熱気の中で、その後4年間、綱領も会則もない緩やかな水平の市民のネットワークが持続され、去年の市長選挙は大きな敗北でしたが、それでも再び立ち上がって私たちはこのネットワークを維持しています。

世界的に2010年代の社会運動は、アラブの春から始まってスペイン15M（キンセ・エメ）、ギリシャ反緊縮運動、NYオキュパイ運動、香港雨傘運動、台湾ひまわり革命、韓国で現職大統領を引きずり下ろしたろうそく革命、日本では反原発運動、戦争法反対の運動は全て、垂直的なヒエラルヒーのある組織による主導によってではなく、市民が自主的に横に繋がって学びながら励まし合いながら、自分たちで運動の方針を考えていくというネットワークが主体となったことが大きな特徴です。

私たち市民 1000 人委員会というのは、それに比べればごく小さなネットワークにすぎませんが、それでも今は6年目に入って活動を続けています。市民力を高めるしか私たちの望む自治体を取り戻すことはできない、それしかないという確信を持って進めていきましょう。

今日は、市議会開会中の議員の皆さんは役員選挙を終わられて、23日には提案理由説明の本会議、来週からは大綱質疑の本会議があるというお忙しい中でお越しいただきまして本当にありがとうございます。また高橋元副市長もご出席ありがとうございます。

前回初めて取り入れた市会議員クエスチョンタイムを今回もプログラムに入れました。会場の皆さんが市会議員へ質問票をお書きいただき、その質問票の中から市会議員の皆さんが相談しあって分担して答えていただくというコーナーです。今回のテーマは「堺市新年度予算等」です。その予備知識として事務局でまとめた新年度予算の特徴についてご報告申し上げます。次頁をご覧ください。

「財政危機宣言」の総括のないままの積極財政への転換

まず予算全体のことです。これまで「超緊縮路線」「財政危機宣言」路線を取ってきた永藤市政ですが、今年予算はなんと一般会計歳出費が8%、347億円増です。しかし財政危機宣言の何の総括もなく、何の説明もないまま緊縮路線からの脱却に転じました。一体これは何に使われているかが大事です。

大小路の自動運転バス、万博については後程ご報告がありますので私の方では省かせていただきます。

不透明な大阪観光局への巨額拠出

大阪府と大阪市、関西財界等が出資した大阪観光局なるものがあります。他方、堺には「堺観光コン

ベンション協会」というきちんとした観光部局があります。竹山市長時代には大阪観光局には年数十万円しか拠出してなかったものを、永藤市長になって年 4000 万円に大幅増となりさらに二期目になると倍増して 8000 万円と、緊縮財政路線の下で 5 年間で 2 億 8000 万も拠出していますが、一体これが本当に堺の観光のために役に立っているのか、これだけの巨額の上納金を差し出す、もっと他に使うべき道があるのではないのでしょうか。

シヨボい教育関連予算 給食費無償化停止／教員不足に無策／登校拒否対策に的外れ施策

これだけの大盤振る舞い予算になっていながら教育関連予算は非常にしよぼいものです。学校給食無償化は 4 月から停止されて再び有償です。かろうじて物価高騰による食材費高騰分の補填しか行われていません。最も大きな問題は教員不足です。去年は一時 100 を超える教員不足がありましたが、今年はこの教員不足に対して根本的な財政的措置は全く採用されていません。

大きな問題となっている不登校問題。登校拒否されているお子さんに対する対策として予算がついたのはなんと中学校の不登校児に家庭教師を派遣の補助です。本当に馬鹿げた、的を外れた内容です。

ようやく学校体育館へのエアコン導入は来年度から 5 ヶ年／学校群／給付型奨学金創設

学校体育館へのエアコン導入はようやく着手されることになりました。どんどん進んでいる他市に比べて堺市はぐずぐずしてきました。一時心配していたスポットバズーカではなくガス式エアコン採用と少し安心はしていますが、今年はまだ設計予算のみで、来年から着工で 5 ヶ年計画で 2030 年完了です。この間にも南海トラフ地震があった場合に、避難所として使われる小学校の体育館がどうなっていくのか非常に心配です。

学校群については予算が付いているわけではありませんけれども、依然として従来方針通り進めるということで進められています。給付型奨学金については、野村候補が公約にあげたことを意識したのか、永藤市長が取り入れました。非常にささやかではありますが、一歩前進です。

見るべき施策なしの災害対策／中央図書館建て替えと堺区図書館

災害対策については、ほとんど水道管の補強以外のことはなすべきものがない。能登地震を踏まえての新年度予算だろうかという風に思います。中央図書館の建て替えと堺区図書館の建設については、巽照子さんの市民運動報告に譲ります。予算について事務局で気付いた点を申し上げました。

水ノ上議員のヘイト発言

水ノ上成彰議員のヘイト発言がありました。市民の方が素早く立ち上がっていただき、議長から水ノ上議員に対して、市民からヘイトと受け取れるような発言をしないようにという嚴重注意が行われ、読売新聞がそれを報道するという成果がありました。今後は水ノ上議員が今後はあのような発言をしないということを我々は強く望みたいと思っています。

満場一致のガザ停戦決議、12 月議会での否決を上書き

ガザの停戦実現に関する決議は、去年の 12 月議会でも否決をされるという恥ずかしい事態がありましたが、色々な方の努力により今回、全会一致で停戦実現の決議が実ったことは非常に良かったのではないのでしょうか。現在 5 月議会が開かれておりますので、その点についても後ほどのクエスチョンタイムで皆さんからの活発なご質問と市会議員の方々の説明をお願いしたいと思います。

以上長くなりましたが開会のご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

〔2024年度予算の特徴〕

市民 1000 人委員会事務局

総括も説明もないまま超緊縮路線から転換 一般会計歳出の前年比+8.0%増+347億円

緊縮路線から転換（人件費+6.5%+59億 扶助費+8.3%+121億 投資的経費+57.7%+163億）

財政「危機」宣言の反省も総括もないまま、説明抜きで転換 投資的経費増の中身が問題

市債残高は着実に減少(前回予測より増加とはいえ) 2025年 2188億→33年 1887億

基金残高は取崩しながらも一定水準維持 2025年 514億→33年 338億

大小路筋自動運転バス導入実証実験に約2億円 → 洲上猛志議員の報告で

- ・ 乗客も南海バスも沿道住民も誰も求めている大小路通(堺駅～堺東駅)への自動運転バス導入
- ・ 永藤市長の強い思い入れ。自動運転バス導入で「未来への挑戦」、「堺の都市ブランドの確立に資する」と謳うが、極めて抽象的かつ検証不能。目的（街の活性化）と手段（交通）が逆転
- ・ 正着性(バス停にピタリと着けること)に異様に執着 実証実験で試作の大型電気車両、ARTステーションの実験後の行方は不明（なし崩し実施）
- ・ IT企業が実証実験データ収集に強い関心
- ・ 総事業費がいくらか不明（概算「26億円」？〔実証実験を含まず〕、以降の実証実験費用は不明）
- ・ 予算減額修正案が、予算審査特別委員会 3/13、本会議 3/27 で、維新と水ノ上議員以外の全会派による賛成 29 (vs 反対 18) で可決
- ・ しかし永藤市長は、さしたる理由も示さないまま減額修正案に対する「再議」権（可決には 2/3 以上の賛成が必要となる）を行使。減額修正案は賛成 29 (2/3=32) で否決 二元代表制の軽視

夢洲万博への小中学生の「学校行事」参加を市教委が働きかけ → 森田晃一議員の報告で

- ・ 府市や市教委が学校長に指示ととられかねない圧力をかけるのは、教育課程自主編成権への侵害
- ・ 災害・悪天候時の避難計画（経路は夢舞大橋と夢咲トンネルのみ、食料備蓄はあるのか、避難所はあるのか等々）は万博協会が未だに作れないまま。3/28 メタンガス爆発事故も。
- ・ 大阪府下の各学校長等は、5月31日までに大阪府教育庁が外注した民間事業者サイトに、来年度の学校行事参加希望日（第1～3希望）、移動手段（貸切バス、地下鉄等）、昼食会場（屋根付き会場は限られている）等の「意向調査」を入力するように指示されている。パビリオンは希望は出せず協会が一方向的に指定。下見ができない。無料招待対象の府下4・5歳、小中高校生は102万人。
- ・ 参加時期集中で第一希望にはならず、新年度当初の4月、梅雨の6月、炎天下の7・9月になる可能性も。地下鉄となると学校最寄駅から地下鉄に乗り換え、更に本町駅で中央線に乗り換え。貸切バスだと駐車場から会場まで約1kmの炎天下・吹きさらしを移動。とりわけ低学年には、遠距離移動と現地歩行は加重な負担リスク。交通費負担は誰が行うか不明。
- ・ 昼食弁当は屋根付団体休憩所には収用人数の限りがあり、大屋根リング下の可能性も大。
- ・ 「意向調査」による調整が10月に完了したとしても、夢洲万博を来年度の学校行事にするかどうか（年度末には決定）はあくまでも学校長判断。
- ・ 保護者、地域住民から「子どもたちを夢洲に動員するな」の働きかけを。

効果検証皆無の「大阪観光局」への2.8億円の拠出

- ・ 永藤市政になって以降で、年4000万円×3年+年8000万円×2年＝総額2億8000万円が既に、大阪観光局に「上納」されている
- ・ それに見合う堺の観光振興があったのか全く不明
- ・ 大阪観光局は、闇の中の公益財団法人、議会による予算・決算の掣肘を受けない

ショボい教育関連予算・物価高騰対策・災害対策

- ・ 新教育長：文科省出身の関百合子氏（文科省出身）
- ・ 学校給食無償化は4月以降停止、再び有償に（国の交付金頼みの「公約」）
食材費高騰分（1回ひとり約25円）は市が負担し給食費額を維持
- ・ 深刻な教員不足対策（昨年は年度当初で83人不足）にさしたる施策も予算措置もないまま
新規採用倍率は低下 悪化する教員の労働環境 しわ寄せは子どもたちに 不登校の増加等
- ・ 不登校支援策は、中学生への家庭教師派遣というピンボケ
- ・ 学校体育館への空調導入予算がようやく実現 今年度は整備設計予算3180万円
ガス式エアコンで2025～29年5ヶ年で整備（決断遅れで防災債が中途切れの恐れ）
特別支援学校→高校→中学校→小学校（避難所）の順
- ・ 永藤市長肝いりのオンライン英会話 今年度から全中学校2年生年3回実施 3363万円
- ・ 学校群：来年度全学区実施に向け突き進む 市長参加の総合教育会議主導で市教委は置き去り。
校区毎の保護者説明会が必要
- ・ 給付型奨学金創設は一步だけ前進 大学生月1万円120人 高校生月5千円500人 4440万円
- ・ 水道管路・下水道施設耐震化以外にさしたる災害対策なし 学校キーBOX550万 医薬品111万

中央図書館建替えと堺区図書館を都心部に新設 →巽照子さんの報告で

- ・ 2031年竣工めざし基本構想を作る 堺区図書館を分離する（市民要望が必須）
- ・ 堺市消防署（大小路交差点南）の2024年出島へ移転 この跡地をどうするかまだ決まっていない
「環濠エリアを代表する場所を形成」「公民連携」「事業者公募の準備」、まずは市民の声に耳を

水ノ上ヘイト発言

「日本はアジアの盟主としてアジアの方々に憧れを持って見られてきた。その日本人の子どもたちが、アメリカの植民地だったフィリピン人に英語を教わっている。決して私は愉快的な話じゃない」（3/13 予算総括質疑での水ノ上成彰議員の発言）

51人市民が連名で議会宛要請文・抗議文3/22に提出（呼びかけから2日）

3/25 議長嚴重注意 3/26 読売新聞報道 3/28 抗議面談

ガザ地区の人道目的停戦実現に関する決議

全会一致採択 12月議会少数否決を上書き修正 286自治体(3/28)の一員に

5月定例議会（開会中）

- ・ 5/13 本会議開会、5/15、5/20 で今年度の役員選挙
- ・ 議長：田淵和夫（公明党）副議長：札幌泰司（大阪維新の会）議運委員長：池尻秀樹（自民党市民クラブ）
- ・ 提案理由説明本会議5/23／大綱質疑本会議5/30 31 6/3／各委員会6/6 7 10／採決本会議6/14

〔2024年度予算の特徴〕

市民 1000 人委員会事務局

総括も説明もないまま超緊縮路線から転換 一般会計歳出の前年比+8.0%増+347億円

緊縮路線から転換（人件費+6.5%+59億 扶助費+8.3%+121億 投資的経費+57.7%+163億）

財政「危機」宣言の反省も総括もないまま、説明抜きで転換 投資的経費増の中身が問題

市債残高は着実に減少(前回予測より増加とはいえ) 2025年 2188億→33年 1887億

基金残高は取崩しながらも一定水準維持 2025年 514億→33年 338億

大小路筋自動運転バス導入実証実験に約2億円 → 洲上猛志議員の報告で

- ・ 乗客も南海バスも沿道住民も誰も求めている大小路通(堺駅～堺東駅)への自動運転バス導入
- ・ 永藤市長の強い思い入れ。自動運転バス導入で「未来への挑戦」、「堺の都市ブランドの確立に資する」と謳うが、極めて抽象的かつ検証不能。目的（街の活性化）と手段（交通）が逆転
- ・ 正着性(バス停にピタリと着けること)に異様に執着 実証実験で試作の大型電気車両、ARTステーションの実験後の行方は不明（なし崩し実施）
- ・ IT企業が実証実験データ収集に強い関心
- ・ 総事業費がいくらか不明（概算「26億円」？〔実証実験を含まず〕、以降の実証実験費用は不明）
- ・ 予算減額修正案が、予算審査特別委員会 3/13、本会議 3/27 で、維新と水ノ上議員以外の全会派による賛成 29 (vs 反対 18) で可決
- ・ しかし永藤市長は、さしたる理由も示さないまま減額修正案に対する「再議」権（可決には 2/3 以上の賛成が必要となる）を行使。減額修正案は賛成 29 (2/3=32) で否決 二元代表制の軽視

夢洲万博への小中学生の「学校行事」参加を市教委が働きかけ → 森田晃一議員の報告で

- ・ 府市や市教委が学校長に指示ととられかねない圧力をかけるのは、教育課程自主編成権への侵害
- ・ 災害・悪天候時の避難計画（経路は夢舞大橋と夢咲トンネルのみ、食料備蓄はあるのか、避難所はあるのか等々）は万博協会が未だに作れないまま。3/28 メタンガス爆発事故も。
- ・ 大阪府下の各学校長等は、5月31日までに大阪府教育庁が外注した民間事業者サイトに、来年度の学校行事参加希望日（第1～3希望）、移動手段（貸切バス、地下鉄等）、昼食会場（屋根付き会場は限られている）等の「意向調査」を入力するように指示されている。パビリオンは希望は出せず協会が一方的に指定。下見ができない。無料招待対象の府下4・5歳、小中高校生は102万人。
- ・ 参加時期集中で第一希望にはならず、新年度当初の4月、梅雨の6月、炎天下の7・9月になる可能性も。地下鉄となると学校最寄駅から地下鉄に乗り換え、更に本町駅で中央線に乗り換え。貸切バスだと駐車場から会場まで約1kmの炎天下・吹きさらしを移動。とりわけ低学年には、遠距離移動と現地歩行は加重な負担リスク。交通費負担は誰が行うか不明。
- ・ 昼食弁当は屋根付団体休憩所には収用人数の限りがあり、大屋根リング下の可能性も大。
- ・ 「意向調査」による調整が10月に完了したとしても、夢洲万博を来年度の学校行事にするかどうか（年度末には決定）はあくまでも学校長判断。
- ・ 保護者、地域住民から「子どもたちを夢洲に動員するな」の働きかけを。

効果検証皆無の「大阪観光局」への2.8億円の拠出

- ・ 永藤市政になって以降で、年4000万円×3年+年8000万円×2年＝総額2億8000万円が既に、大阪観光局に「上納」されている
- ・ それに見合う堺の観光振興があったのか全く不明
- ・ 大阪観光局は、闇の中の公益財団法人、議会による予算・決算の掣肘を受けない

ショボい教育関連予算・物価高騰対策・災害対策

- ・ 新教育長：文科省出身の関百合子氏（文科省出身）
- ・ 学校給食無償化は4月以降停止、再び有償に（国の交付金頼みの「公約」）
食材費高騰分（1回ひとり約25円）は市が負担し給食費額を維持
- ・ 深刻な教員不足対策（昨年は年度当初で83人不足）にさしたる施策も予算措置もないまま
新規採用倍率は低下 悪化する教員の労働環境 しわ寄せは子どもたちに 不登校の増加等
- ・ 不登校支援策は、中学生への家庭教師派遣というピンボケ
- ・ 学校体育館への空調導入予算がようやく実現 今年度は整備設計予算3180万円
ガス式エアコンで2025～29年5ヶ年で整備（決断遅れで防災債が中途切れの恐れ）
特別支援学校→高校→中学校→小学校（避難所）の順
- ・ 永藤市長肝いりのオンライン英会話 今年度から全中学校2年生年3回実施 3363万円
- ・ 学校群：来年度全学区実施に向け突き進む 市長参加の総合教育会議主導で市教委は置き去り。
校区毎の保護者説明会が必要
- ・ 給付型奨学金創設は一步だけ前進 大学生月1万円120人 高校生月5千円500人 4440万円
- ・ 水道管路・下水道施設耐震化以外にさしたる災害対策なし 学校キーBOX550万 医薬品111万

中央図書館建替えと堺区図書館を都心部に新設 →巽照子さんの報告で

- ・ 2031年竣工めざし基本構想を作る 堺区図書館を分離する（市民要望が必須）
- ・ 堺市消防署（大小路交差点南）の2024年出島へ移転 この跡地をどうするかまだ決まっていない
「環濠エリアを代表する場所を形成」「公民連携」「事業者公募の準備」、まずは市民の声に耳を

水ノ上ヘイト発言

「日本はアジアの盟主としてアジアの方々に憧れを持って見られてきた。その日本人の子どもたちが、アメリカの植民地だったフィリピン人に英語を教わっている。決して私は愉快的な話じゃない」（3/13 予算総括質疑での水ノ上成彰議員の発言）

51人市民が連名で議会宛要請文・抗議文3/22に提出（呼びかけから2日）

3/25 議長嚴重注意 3/26 読売新聞報道 3/28 抗議面談

ガザ地区の人道目的停戦実現に関する決議

全会一致採択 12月議会少数否決を上書き修正 286自治体(3/28)の一員に

5月定例議会（開会中）

- ・ 5/13 本会議開会、5/15、5/20 で今年度の役員選挙
- ・ 議長：田淵和夫（公明党）副議長：札幌泰司（大阪維新の会）議運委員長：池尻秀樹（自民党市民クラブ）
- ・ 提案理由説明本会議5/23／大綱質疑本会議5/30 31 6/3／各委員会6/6 7 10／採決本会議6/14

続けています。特に夏場の発生量が急増しています。今年の夏も来年の夏も当然増えてくると思います。

夢洲に遠足に行く問題点は数限りない

夢洲に遠足で行くことには問題点がありすぎますが何とかまとめました。

「パビリオンが選べない」、抽選です。「行く日も選べない。希望日になるか不明」、第3希望まで出させています。「団体バス駐車場から西ゲートまで約1キロ徒歩移動」、一人で歩けばスタスタ行けるでしょうが、遠足ですから団体で子どもたちが歩くと大体約30分はかかると関係者が言っています。「観光バス・駐車場代」。大阪府は予算つけていませんから保護者負担になる可能性が高いと言われています。バスの台数も乗れる人数も限られていますから、電車で行く生徒とバスで行く生徒では費用がバラバラになる問題も出てきますし。観光バスはピーク時では約20万円かかるのではと言われていますから、就学援助を利用されているご家庭なんかは、副教材を買うためのお金がかなり圧縮されてしんどい状況になると私は懸念しています。

万博協会が言うには「児童・生徒は1日1.4万人ですが教育団体休憩所は2千人まで」しか入れない。幼児・低学年優先ですから中高学年は初めから外でご飯食べてくれとなります。入れない児童生徒は芝生広場カリング下で昼食。雨が降ったら終わりです。「教育団体の休憩所がガス爆発事故が起きた夢洲1区にある」ことは重大な問題です。

「先生方の下見の日程も未だ不明」「医療的ケアなどバリアフリーの実態も不明」です。岸和田市の特別支援学校の先生に聞きましたら、こんな状態なのでうちの学校はもう行くことはないと言明をされていました。「会場内はキャッシュレスになるので児童生徒はキャッシュレス使えませんかから水筒1本で足りない」。2本3本首から下げさせるのかという問題も出てきます。

大規模災害はご存知の通りああいふ地域ですから大変な状況になります。近年「ゲリラ豪雨」100ミリ近い豪雨もあります。しかし排水機能が60mmまでしか耐えられませんので、これも問題です。「避難計画がない」。作れないんではないか。「ガス爆発の可能性」です。挙げればキリがない問題点があります。



そもそも夢洲にたどり着けるのか、帰ってこれるのか

そもそも夢洲に予定通りたどり着け、帰れるのか。万博入場者予定は半年で2820万人。ちなみにUSJは1年間で1500万ですから混み具合はわかると思います。

地下鉄は2分30秒で1本運行しないとこれぐらいの人は運べない。シャトルバスも45秒に1本。ラッシュ時は大変なことになります。通勤規制が言われていますが大阪メトロ中央線だけと聞いていますから、堺から行く子どもたちは通勤ラッシュに巻き込まれる可能性があります。4月～5月には大阪府内全体で1日10台しか観光バスが確保できないと大阪府教育庁は言っています。

運良くこの観光バスが調達できたとしても、夢洲第2交通ターミナルに観光バスが停まることになっていて、ここで子どもたちが降ります。今PCBが置かれている真上です。赤矢印(前頁図)で引いている通り、万博西ゲートまで800m～1kmあり、ゲートをくぐってパビリオンまでさらに歩いて行かなければいけない。1キロ以上子どもたちが歩くことになります。

前頁の図の左に教育団体休憩所があります。この下あたりが爆発事故地点です。子どもたちが会場まで歩いて入場し、お昼時間になり休憩するのにまた歩かないといけない。食事が終わり、パビリオンや他の施設を見に行く場合もまた歩かねばならず、1日に1時間半ぐらい往復で歩かせることになってしまふという懸念があります。

問われる堺市・堺市教委の姿勢

先日、大阪府都市教育長協議会及び大阪府町村教育会が府教委に対して不安懸念を書き連ねた緊急要望書を提出していました。そして先日、交野市長が学校単位で万博に連れて行かなくてもいいと記者会見しました。「学校現場に話を聞いたが、行きたいという学校は一つもなかった。各学校や市町村に行かないかの回答をさせる踏み絵を踏ませるのはいかがなものか」と立派な発言をしています。

堺市長や市教委はこれからどうするのか、姿勢が問われています。ちなみに、先日私たち共産党市議団としても市教委に対して学校行事としての万博参加を拒否することを求める要望書を提出しています。これを踏まえて次の議会でも議会論戦をしていきます。

個人健康データを読み取り健康サプリを提供する大阪パビリオン

紅麴サプリが今回の万博に関わっています。森下竜一さんはアンジェス創業者で、かつて吉村知事が大阪ワクチンが実用化できると威張っていましたが、これに関わっていた人です。失敗に終わっていますが。

この方は、安倍政権時代は規制改革会議委員でサプリメントの規制緩和を進めてきました。大阪府市医療戦略会議そして大阪府市特別顧問と、維新政治と安倍政治に深く関わってきた人物が、大阪府市のヘルスケアパビリオンの総合プロデューサーになっています。

この大阪府市パビリオンで機能性表示食品の規制緩和のためにこの人が関わっています。ちなみに紅麴サプリの背景にあるのが小林製薬です。大阪府市パビリオンの大口協賛企業になっています。協賛金が5億円から10億未満の企業がプレミアムパートナーと言われています。大阪パビリオンに入ると一人一人個人の健康データを読み取る装置が

大阪パビリオンでサプリ

府市パビリオン推進委員の資料で「PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）」は、立派な3億円以上の企業が「PHR活用権」を特許として得ることになっている



宝塚で大阪パビリオンの判り当ても？

◆データは民間企業へ

個人データ取得

個人サプリ提供

- ◆「肌年齢を改善」
 - ◆「脳を若返らせる」
 - ◆「筋肉の老化を抑える」
- などと付記できるよう要望

「肌年齢を改善」「脳を若返らせる」「筋肉の老化を抑える」など付記できるよう要望

あるそうです。データを読み取ると、肌年齢を改善、脳を若返らせる、筋肉の老化を抑える、ほんとにあれば欲しいですがありえない個人サプリを提供してくるパビリオンになっています。

府市パビリオンの推進委員会資料には、協賛金3億円以上の企業は、PHR（パーソナル・ヘルス・レコード、個人の健康記録）を活用できる特典を得られると書かれています。

堺市教育委員会に、抽選で当たるのが大阪府市のパビリオンではないですねと聞いてますが、まだ分からないと答えています。子どもたちをこんなところに入らせたくありません。

政府と納税者がリスクを背負い民間企業が利益を得る万博

アメリカのジュールズボイコフ教授が「万博は資本主義の典型、トリクルアップ経済を促進」と言っています。かつてトリクルダウン、滴り落ちる経済と言われ、結局実現はしていませんが、この方は、トリクルアップ、下から吸い上げる経済政策だと厳しくして指摘しています。「民間企業が大きな経済的利益を確保できるように政府と納税者がリスクを吸収するという立派な規範」だと。

今回2820万人あの万博に来てもらう予定になっています。なぜ2820万になると言うのと、それだけの人が来てくれないと万博の運営費がまかなえないという逆算の数字なのです。ですから、どんどん来てもらいたかった。でも行きたい人がなかなか増えないということで、企業や教育委員会を巻き込んで吸い上げていくという仕組みを作っています。

「万博行きたい」は年々減っています。21年22年23年のデータですが2年で18ポイント減少しています。街頭や地域で色々お話しさせていただくと「万博やっぱりちょっとやばいな」という人が増えてきています。「でも今更止められへん」というあきらめモードがあります。でも今からでも止められるということを私は伝えていきたいと思います。過去の中止例、シカゴ、ウィーン・ブタペスト共同、ブエノスアイレス。それぞれ理由がありますが、途中で理由が何であれ中止することは可能です。ぜひ皆さんも声あげていただけたらなと思っています。

維新の馬場代表は、1月1日に能登半島の地震が起きて、今こそ被災地復興だろうという声に対して、いやいやこれ両立できるんだと言いました。そしてまた万博の成功が震災復興につながるとまで彼は言っています。その横で吉村知事は2億円のデザイナーズトイレに魂を込めた。魂込める所じゃないやろと突っ込まなあかんと思います。

能登半島下水の復旧は4年半かかる一方で、万博の下水は今年12月までに完成させると本当に力の入れ方が間違っていると思います。

そもそも今回の万博は、狙いはカジノ誘致です。ですからやっぱりこの2025年大阪関西万博は中止をして被災地復興に全力を挙げることをこそが政治の役割だということを申し上げて私の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

万博「行きたい」は減っている



森田晃一さんとの質疑応答

Q①：「(夢洲の)メタンガス対策は15本の筒以外にないのか」

ありません。夢洲一区は「管理型」です。ガスを大気中に放出するためには筒を挿したままでないといけません。万博開催となれば、コンクリートを敷いて整備しますので、余計にガスが充満し、いつどこで噴出するか分かりません。今回のガス爆発事故ではガス管が集まっているピットという空間にガスが溜まってで引火して爆発しました。

このピットが、どれぐらいどの地域にできるのかを尋ねていますが、まだ不明です。不安が払拭できない問題になっています。



Q②：「万博には本当に2820万人も入場するのでしょうか」

私は、来ないと思います。万博協会は来てほしい、入場料で稼ぎたいと。しかし厳しい。でも、結局失敗するのではないかと手放して喜ばない方がいいと思います。万博が失敗しても何でも開催してしまえば、インフラ整備はついてきますから、その後のカジノIRにつながります。ですから、万博そのものを中止させることが必要です。

Q③：「万博遠足の学校の意向調査の状況はどうでしょうか」

私も堺市教委に市内の小中高の意向調査の状況を尋ねましたが「掴んでない、大阪府府育庁が全部把握することになっている」との回答です。府教委言いなりです。

Q④：「労働環境として問題が大きい。メタンガスの換気だけでは不十分。コンクリートの下に溜まっている。遠足も大問題。本当に中止させなければ」 おっしゃる通り大問題です。

Q⑤：「万博へ小中学生総動員、維新信者以外の総意とするため、今市民は何をすべきか」

やはり世論を広げていくしかないと思います。子どもの無料招待事業については学校現場も相当悩んでおられます。堺市教育委員会もいい思いをしていないというのがにじみ出てきています。子どもたちを動員すると言う一方で、現場の先生方に激励を送ることも必要と思います。

Q⑥：「今からでも万博は中止できるでしょうか。方法をご提案下さい」

世論を高めて、来たる総選挙で「万博はあかん、中止だ、子どもたちを連れていくな」の世論が反映される選挙結果が出れば、変わってくると思います。

Q⑦：「万博を中止した例が過去に多くあったということですが、今回の万博を中止するため有効な中止理由はなんだと思われませんか」

中止理由はたくさんあります。そもそもあんな軟弱地盤の埋め立て地に多くの人たちが集まる施設を作ること自体、無責任です。南海トラフ地震が起きた場合、必ず液状化が起きます。万博協会は、夢洲はあまり液状化にならないと言っていますが、そんなわけない。逃げる道は2つのルートしかありません。そのルートを渡れたとしても、その先の咲州、舞洲は、万博協会の防災基本計画に液状化が最大値になると載っています。仮に無事だったとしても、すぐさま家には帰れない、本当に孤立してしまう状況になります。なので、私はこういう大規模災害に比べられない地域で開催すること自体が間違いだということも大きな理由になると考えています。

Q⑧：「万博子ども動員について各学校の校長、教頭、教職員、PTA 保護者の皆さんはそれぞれどのように考え、どう行動されているのでしょうか」

現場の教員は公の場で本音を言えないけれど不安をお持ちです。PTA 保護者の中からも心配の声が私たちの耳に入ってきています。市民団体の方々が子どもたちを遠足で万博に連れていかないで下さいという申し入れを学校にされていると聞いています。

万博会場がいかに危険か、それがカジノに続くこと、行政がやるべきでない仕事をやっていることを、知らない方に伝えていく必要があります。知らないまま「ええんちゃう」で子どもたちが連れて行かれて、ことが起こったらどうするのか。事前に全ての情報を保護者、学校現場に届けるべきと市教委に伝えていきます。中止を求める行動を多くの方々と力合わせて引き続きやっていきます。

不必要にもほどがある 大小路に自動運転バスで26億円？もっと？

淵上猛志（堺市議会議員・堺創志会）

ご紹介いただきました堺市会議員の淵上です。「不必要にもほどがある！大小路自動運転バス」というお題をいただきました。堺区のまさに私の地元でこの問題で、多分議員の中で一番議論した回数が多いと思います。そういった立場でお話をさせてもらいます。



SMI = サカイ・モビリティ・イノベーション



24億円+2億円+α

まず SMI プロジェクト。ここからお話をします。SMI って何やねん。突然、令和3年8月にこんなイラストとともに発表がありました。サカイ・モビリティ・イノベーションで、SMI だそうです。永藤市長は、こういう横文字が大好きです。このプロジェクトは、SMI 都心ラインと、SMI 美原ラインの2本立てです。美原ラインは、堺中心部と美原をつなぐバスを走らせようとするものです。今日はもう一方の都心ラインの話をしたと思います。

SMI 都心ラインって何やねん。いろいろ細々したものはありますが大きくは2つです。堺東駅・堺駅間の自動運転バスと、大小路交差点の改造+α ぐらいの事業です。その事業費は当初24億円と言っていました。それが、この前の予算議会で、「今年度の実証実験に2億円かかる、この2億円は24億円には含まれていません」と。26億円になって、さらに先々まだかかるという話になっています。

大迷惑の大小路交差点改造計画

大道筋と大小路の交差点ですけども、環状型の交差点にして真ん中に広場作りたいたと。綾之町の方から来て、堺駅の方に右折しようと思えば、こうやってぐるって回りながら右折するのに、1回、2回、最大3回信号で止められるとんでもない交差点を計画しています。これはもう不必要どころか大迷惑にもほどがあるという、そんな交差点まで作るかもしれないという計画が出ています。



自動運転バスを黒字路線の大小路通シャトルバスに？

では、本論の自動運転バスの話をしたいと思います。「自動運転バスを今走っている大小路シャトルバスに適用したい。堺東駅～堺駅間を自動運転バスにしたい」と言っています。あらかじめ言っておきますが、私は自動運転バスそのものがダメやと思ってないんです。大小路という都市のど真ん中に入れるのがどうなのかという議論を主にしています。今までの議論を確認していきます。

当局が言いました、「運転手不足を解消したいんだ。そしてバス路線の維持を図りたいんだ。だから自動運転バスだ。」と。我々は言いました、だったら「赤字路線に導入して下さい」と。

今走っている堺東、堺駅間のシャトルバスは南海バスさんにとっては堺市全体の中でも極めて採算性の良い路線です。一方で堺市内の路線の7割ほどは赤字だと言われていています。南海バスさんにとっては自分たちの力で十分運営できている黒字路線ではなくて、もうこれ抱えるのしんどい、便数減らしたい、路線廃止したいとなっている路線もいっぱいあります。そこに行政として支援せよという話です。

利便性向上？ 環境に優しい？ 東西交通改善？ 乗り継ぎ改善？ 全部論破済

「利便性が向上します」と。バスの利便性とは何ですか。料金、あるいはスピード、便数、これは自動運転バスで変わりません。変わらないところか、実はスピードで言うと自動運転バスで時速 20km くらいしか出せないんです。むしろ遅くなるかもしれない。しかも自動運転バスはいくら技術が進んでも、人の運転よりも立ち往生するリスクが高いです。どういうことか想像してください。バス停にバスが止まっています。交通量が多いです。車がビュンビュン走っています。バス停で止まっているバス、そろそろ発車したいなと思っても、先に行かせたくないと思って追い越して行く後続車がいるでしょう。そういう時に運転手が、ちょいごめんと後ろのドライバーにアイコンタクトができますね。自動運転バスは停まったままなのです。むしろ私は遅くなるというふうに思っています。

「環境に優しい」とかも言ってるんですよ。今のバスを電気バスにすればいいだけのこと。

「東西交通改善します」。これ、維新がめっちゃ言いますよね。ちゃうやん。堺駅と堺東駅間を自動運転にするだけでしょ。そこから東とか、そこから西には伸びないんです。

先ほどの大小路交差点の改良で、チンチン電車の電停とバス停をくっつけると言ってるんです。今は 50m ぐらい離れているんですけど、それをくっつけて乗り継ぎ改善できるって言ってるんですよ。こんなことに何十億使いますか？ 私、ラッシュ時間の 1 時間、あそこで待ち構えて測りましたけれど、乗り換えた人ゼロでしたからね。

はっきり言って、これ完全に議会で論破されてるんですよ。だから、否決されたんです。否決というか、後で言いますが、削減予算が提案されて、それが通ったんです。もう理屈がないんですよ。そこで永藤さんが言ったのが、「未来への挑戦だ。都市ブランドの確立だ!」というものです。

未来への挑戦？ 都市ブランドの確立？

自治体名を挙げます。茨城県境町、茨城県ひたちなか市、愛知県日進市、北海道上士幌町。ピンと来たって人いますか。これは、自動運転バスを導入している自治体です。境町はすでに実験のレベルを超えてもうお客さんを乗せて本格的に走っています。どうですか皆さん「未来に挑戦する自治体や!」とかね「都市ブランド感じる!」って人いますか？ 失礼だけれど誰も感じないでしょ。当然なんですよ。彼らはこんな浮ついたことを目的にやっていないんですよ。バス路線を維持しないと市民の生活が困ると。そういう市民ニーズに立脚して自治体が汗水たらし、お金を出して自動運転バスを導入しているんですよ。だから「未来に挑戦する自治体には見えません」と言っても失礼ではないのですよ。そんな下心でやっていませんから。いや、これで路線が助かりますっていう、その言葉を求めてやってこられたのだと思います。

境町らとはここが違う! by ひでき

だけど永藤さんは言うでしょう。境町とかとはここが違うんや、これが堺の都市ブランド! 自動運転バスだけでなく自治体モビリティもある、だから未来の挑戦だと。

これ、お年寄りが乗る電動車椅子みたいなやつで、前を走ったら後ろの電動車が自動で追従してくれるから、こうやってゾロゾロ観光、街歩きさせようとして、実証実験しています。これを見て「うわあ、都市ブランドやわあ」って思いますか。高齢者で電動車椅子乗ってはる方いると思いますが、失礼かもしれませんが、その方たちも「俺都市ブランドや」と思って乗ってないでしょう。私、足悪いからっていう切実なその方の生活

ニーズで乗っていて、「未来への挑戦」とかいう話じゃないんですよ。

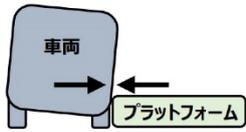


バリアフリーと言うけれど 障がい者はどう言っているか

境町らとはここが違う！ by ひでき

ARTステーションと
自動運転でバリアフリー！

これが堺の
都市ブランドや！



段差や隙間の解消



こんなことも言っています。「これが都市ブランドや。ARTステーションと自動でバリアフリーや」。これは何かと言うと、バス停とシャトルバスを平面にする。道路と同じ高さですね。ノンステップバスとはいえ15センチぐらい高さがあります。これをプラットフォームを作ってバス停を嵩上げするんです。当然そこはスロープつけます。嵩上げた、スロープで上げられるバス停のプラットフォームを作って、車両の高さに合わせる。すると車

椅子でもそのまま乗れるというわけですね。これを聞いたらなんか、それは悪い話ではないなっ一瞬思いますね。ただね、このことに含めて自動運転でバリアフリーについて障がい者団体に来てもらって意見を求めた。私、議事録を見ました。ちょっと腰抜かしました。「自動運転を体験して人間に敵うものがないと感じた」「障がい者は人と感覚が違う。自動運転というだけで不安になる」「海外では電動のステップで車椅子の乗り降りを解決している。車内のスロープが自動で出てくるものがある。プラットフォームを作らないで、車からスロープがスッと出てきて車椅子の方が補助なしで乗れるという仕組みがある」と。私は議会でもそれを指摘しました。どっちの方が安いかな。とどめがこちらです。「嵩上げた停留所それ自身が障害物になってしまう」と。全員が否定されています。バス停乗る人はいいけど私は歩道を真っ直ぐ行きたいのに嵩上げたバス停が邪魔だと。

26億円で済まない

「英機、未来への挑戦26億円」。なぜ26億円+αもするか。最初24億円って言ったんです。ところが、実証実験するから2億円予算計上だと。24億言うたやん。いやいや、そのお金は実験の2億円入ってへんねん。24から26か。ちょっと高なるな。実は違うんですよ。実証実験は2030年までします。つまり6年間する。5、6年すると。2億円はあくまで来年2024年度の方で、2025年以降は分からん。2億円かける5年であと10億円いるのかという気がします。でもいくらかかるかは分からんと言うのですよ。分からんと言われて議会がOKできるわけがないですよ。それでおかしいって話になった。ちなみにね、26億円ってピンとこないでしょ。

たとえばみます。マイスタディ事業、放課後に勉強が苦手な子どもたちを集め、地域の年配者や元教員の方、学生さんとかに来てもらって勉強を教えてもらっている、この大事な取り組み、学力を底上げするいい取り組みだと皆な言ってます。これ永藤市長は無駄だと廃止しました。この事業30年分です。

日高少年自然の家の運営費40年分です。泉北高速通学定期補助約130年分です。ノンステップバス補助金約1300台分です。

バリアフリーのノンステップバスの補助金を出したれやと。ちなみに、堺市内に走ってるバスのうち3分の2がノンステップになりました、まだ3分で1残ってるんです。約80台。この補助金が未だです。80台もステップバスがある中で1300台分のノンステップバスの補助金分使って大小路だけバリアフリーにしようとしています。補助率1割なんです。10割出して、南海バスさんに80台プレゼントしてもおつりがくる。堺市内は全部ノンステップバスになります。車椅子は直で乗れないかもしれないけれども、高齢者の方とか足を怪我した人とか、妊婦さんとか助かります。堺市全域ですよ。SMIでバリアフリーと言うてるの大小路だけの話ですからね。

ひでき★未来への挑戦 26億円？



24億円！

実証実験
追加2億円！

実証実験は
2030年まで

2025以降は
いくら不明！

【26億円ってどれくらい？】

マイスタディ事業 約30年分

日高少年自然の家 約40年分

泉北高速通学定期補助 約130年分

ノンステップバス補助金 約1300台分

なぜこんなに費用がかかるのか

なぜ、境町よりも高いか。境町は自動運転バス、6キロの区間で運行していますが導入費用5億円です。堺市の大小路筋は1.7キロです。なのになぜこんなにも高いのか。

シャトルバスの置き換えだからです。どういうことか。交通量の多いところ、しかも乗降客の多いところ。大型バスでなきゃダメなんです。しかも7台必要なんです。郊外の路線なら、小型の11人乗りが1台か2台あれば足ります。交通量の多い都心だから高いんです。実証実験を何回も何回も重ねないと自動運転の安全性を保証できないからです。

バス停の改造にもお金がかかります。答えに窮してバリアフリーにこだわるから、嵩上げたARTステーションにするバス停改造費用がかかる。いくら嵩上げしてもバスとの間にスキマがあったらだめですよ。15cmくらい空いてると車椅子が乗れません。だから彼らは7cm以下にくっつけることにこだわってるんです。

ちなみに私が以前に勤めていた会社に自動運転バスを扱ってる先輩がいます。聞いたんですよ。すると「7cm以下にできるよ、技術的には。その代わりバス停にもバス側にもセンサーを山ほどつけないあかん」と。だから金がかかるんですよ。こんなことのために巨額の費用をかけるのならば、南海バスさんがこの赤字路線をもううちで持つのしんどいところを堺市が全部引き受けてあげて、郊外の赤字路線に自動運転バスを導入すれば小型車両で済むし、1、2台あればいける、実証実験も少なくて済む、バス停を新たに作らなくてもええ。その方がよっぽと市民ニーズになっています。

境町よりもなぜ高い？

①シャトルバスの置き換えだから

大型バス7台

②交通量の多い都心だから

実験を重ねる必要性

③バス停への正着にこだわるから

ARTステーション、多数のセンサー

郊外の赤字路線から導入すればいいのに…



永藤氏が、市長再議で自動運転バス予算減額修正をひっくり返す

ところが永藤英機市長が再議にかけます。「ヒデキ・サイギ」。

予算案というのは4700億円まるっと出てくるんです。ご審議お願いしますと。しかしやっぱり自動運転バス実証実験はおかしいなあと議会でも否定的に意見がいっぱい出てきました。我々は本来、予算案のその部分を否決したいんだけど、これが難しいところです。自動運転だけ、一部だけダメよってできないんです。これ、定食みたいなもので焼肉定食みたいなもの出てきてるのをこのキムチだけ要らんねんとかできないでしょ。そこでキムチ抜き定食をこちら側が提案する形にせなあかんです。なので自動運転バスを取り除いた予算案を、公明党、自民党と我々の堺創志会が提案して、それを議会にお願いするという形になりました。共産党さんや無所属の長谷川さんも修正案に賛成してくれ、議長を除く議員数は47で過半数は24ですが、過半数29名の賛成で可決されました。

これに対して永藤市長が再議にかけます。議論のやり直しですね。しかし再議といっても別に新しい情報はないのです。2年以上議論をされているテーマですから。さっきみたいな話で終わるわけです。だから再議したところで結局、結論は一緒です。29人が再び修正案賛成に投票しました。同じ議論で、結果も一緒。47分の29で賛成されたんだけど、再議では可決のためには過半数では足りず3分の2の賛成が必要となるのです。ハードルが上がるんです。そういう法律の規定になって

ひでき、再議！



います。維新の会と水ノ上議員の18人は、修正案はあかんと賛成しません。賛成が3分の2の32人に足りずに修正案が否決とされました。修正案が葬りさられたら今度は元の予算案が議案として復活します。

この予算案は自動運転バスが入っている元々の永藤さんの予算案です。で、ここでどうするのか我々は悩みました。そんな自動運転バスが入っている予算だったらいらんわーって言いたい気持ちもあるんだけど、その中には人件費や福祉や教育だとか必要な予算もある。共産党さんはよさんそのものに反対されていて色々な考えもあるわけですが、これ否決したらあかんって議員としてめっちゃ悩みました。でもしやあないなあって言って今回は問題を感じながら多くの議員がやむなく賛成に転じざるを得ない。で、原案が可決したわけです。

地方自治、議会制民主主義の精神に反する、今回の永藤市長による再議権行使

再議をすれば3分の2の賛成が必要になるということは、言い換えれば3分の1の反対で議会の意思を潰してしまうんですよ。市長からしたら、何でも味方してくれる維新が3分の1以上おったら怖いもんなし。こんな感じかと思います。

私が言いたいのは、今回の件は極めて地方自治の精神に反しているということです。再議っていうのは何にでも使えないんですよ。永藤さんがお出かけ応援バスを削減しようとしたことがありましたね。条例を修正しようとしたんです。しかしそれを議会が否決したことに対しては再議はできないんです。つまり市長がこれをしたい、それに対していや議会がダメよって言われたことに対して、もう一回採決してとは言えないんです。できるのは議会の側が市長にこれをやってっていう提案が通った時には、市長がそれは嫌やと。市長は議会からやってって言われたことをやる立場だが、執行権者として意に沿わないことをやらされるのを防ぐために、例えば議会が何とか条例とかを作って、市長の行動をむちゃくちゃに縛ったりとか、いやなことをやらされそうになった時に、それを阻止するために「再議」、採決のやり直しで、もう一回これ考え直してって言ってハードルを上げるための制度なんです。

そう考えた時に今回、確かに我々は自動運転バスを削減した予算を提案した。議会が提案したものが過半数で可決したということだから再議ができるんだけど、実質的にはこれは自動運転バスの否決なんです。議会が提案して市長が嫌なことをやらされる、だから拒否権発動で再議というのが法の趣旨なのに、自動運転はあかんって議会が言ったことに対してそれを発動するっていうのは、予算案は先ほどの定食みたいにまるっと出てるから我々はそうせざるを得なくて減額修正案を提案しているだけであって、実質的には原案の一部否決なんです。なのにこの再議権を行使するというのは、永藤さんは地方自治とか議会制民主主義の理念的な部分が欠落していると私は思います。これ市長の権利ですとか言ってね、いや法律上はそうですよ。だけど理念的な法の趣旨から考えたら、逸脱しているんです。そういうことが議会で起こっている、おかしなことだということもぜひ理解してほしいですし、この3分の1云々って考えると、いかに議会の一議席が重いかって知ってほしいんです。

今、維新勢力が19人いるんです。議長がそれから1人抜けていますが。これを16人、3分の1まで減らしたらこんなことはできないのです。彼らは今、再議権で予算は何とでも通せるんだから、我々の意見を聞かない節があります。何とか維新の議席を維新と仲間たちの議席をあと3つ、できればあと4つ減らしたら極めて民主的な堺市議会が実現します。維新を支持している市民もいっぱいいます。だから彼らはそういう意見も代弁する義務があると思います。けどもせめて15以下にできたら、すごく堺市議会は変わると思います。ぜひそのための闘い3年後に向けて頑張りましょう。

淵上猛志さんとの質疑応答

Q①：「クリームスキミングの問題は起こらないのでしょうか。」

牛のお乳からクリームだけ取り出して残った分を捨ててしまう、つまり美味しいと取りのこを「クリームスキミング」、公共交通で言うと「黒字の路線だけやらせて。赤字とこやらへんわ」、そういうことを言います。実はこの問題はありました。永藤市長が最初に大小路の自動運転バスの計画を出した時、記者会見で「その事業者は南海バスさんですか」という質問が出ました。すると永藤さんは「儲かっている路線だから新規参入も見込めそうだ」と答えました。これには南海バスさんは大変気を悪くされたことでしょう。「黒字路線を取り上げるのなら赤字路線をやめるぞ」と思っても不思議ではありません。外資系とか IT 業者が、黒字路線は儲かるからやりたいと参入してきて、南海バスさんの売上げを減らして赤字路線だけ頼みますというような都合のいい話はありません。クリームスキミングの問題は確かに起こり得たのです。これについては初っ端から議会でかなり厳しく追求した結果、「いやちょっとあれは言い間違いで南海バスさんありきです」「南海バスさんに協力してくれる IT 事業者は何か出てくるだろうという意味だった」というような軌道修正をしました。



それでも、当然、自動運転になったからお客さんがどんどん増えて、今より相当儲かる路線になることは誰も考えつきません。ということは今あるお客さん、今ある利益のいくらかを IT 事業者に持っていられることは間違いありません。南海バスさんが独自で自動運転バス運行はできないのですから。ということは南海バスさんにとっては、まるまる路線を他社に取られるほどの話ではないにしても嬉しくない話であることはまちがいないです。いい迷惑だと思います。

Q②：「自動運転バスで市民がどれだけメリットを受けるのか堺市の説明を聞きたい」

「未来への挑戦」「都市ブランドの確立」がメリットというのが堺市の説明です。

Q③：「南海バスは自動運転バスにどのような態度ですか」

さすがに南海バスさんも公共交通を担っていて、行政とは密接不可分の関係にあり、色々な補助も受けています。普通は表だって嫌とは言えないですね。だから堺市は今回の予算議会の前にあわてて南海バスに対し、自動運転バスに協力する旨の協定書のサインをさせました。踏み絵です。気の毒です。

他の路線への影響は起こり得ます。新しいことをするというそこにお金をかける、人をかけることです。南海バスさんは、それなら赤字路線をなんとかしてほしいと心の底から思っているでしょう。堺市のこの 26 億円は自動運転バスではなく、赤字路線を守ることに使ってほしいと。堺市が自動運転バスの話を持ち出した時、南海バスさんには一言も説明や根回しもなしに公表しました。南海電鉄には少し話したようですが、同じグループでも当事者はバスです。本当に失礼な話だと思います。

Q④：「一般道における自動運転は安全性に問題があります。専用道路 or 軌道への設置でないと危険。現状シャトルバスで十分まかなえている」

本当にその通りです。誰も不満はないです。南海バスさんが毎年、苦情サンプルがありますが、何百もの苦情のうちシャトルバスについては毎年 1 件もないとのこと。便数も多く、料金もそんなに高くなく、ノンステップバスで、夜遅くまで走っており、他の路線に比べると不満がないのです。

一般道での走行で安全性に問題があるかどうかは少し微妙です。完全な自動運転のレベル 4、誰も人が乗らないという状況は国内の公道では実現していません。今は補助員さんが必ずいます。交通量の多

くない、障害物の多くない、飛び出しも多くないところを走っているのが今はほとんど全てです。自動運転による走行で大きな事故とかは聞いていません。ただこれから日進月歩の部分でもあります。

Q⑤：「20年前にLRTを中止して正解である」

これには、色々ご意見があると思います。私はLRTの方がSMIよりもまだましではないかと思えます。路線が伸びますから。堺駅、堺東駅から先に伸ばせます。便利になる人もいるでしょう。しかし自動運転バスで便利になるとは誰も思っていないでしょうね。

Q⑥：「予算は子どもたちのために使うべき」

そう思います。バリアフリーを言うのなら、堺市全体の公共交通のバリアフリーのために、ノンステップバス100%をめざすということに私は使うべきだと思います。

Q⑦：「先日、維新のピラが入っていて『大事なバス事業に非維新は反対した』と宣伝していました。それだけを読めば、維新以外は反対ばかりに見えてしまいます。これを打ち消していくには個々に説明していくしかないのでしょうか。正直、この言い方どうよと維新にむかっています」

そうなのです。「国は自動運転の導入を進めようとしているのに、堺市の自民や公明は政府与党のくせに反対した。東西交通は市民の悲願なのに反対した」と宣伝しています。

でも自動運転バスは「市民の悲願」ではないですよ。我々は自動運転に反対しているのではありません。自動運転を、必要もない都心のど真ん中に、民間でやれることは民間でやると普段言いながら、南海バスさんが充分自分たちで運行できている路線に、金を出し、口も出し、手を突っ込んでいることを批判しているだけです。これは皆さんに広めていただくしかないです。市民の力、横のネットワークだと思います。

Q⑧：「他のバス停に屋根や椅子作る方がいい」

その通りだと思います。今のバス停で屋根があればお年寄りが待ちやすい、ベンチがもっとあればという要望はたくさんあると思います。おっしゃる通り、そういうことが先だと思います。

Q⑨：「バスの運転士さんは、自動で車いす用のスロープが出るよりも、壊れた時のことを思うと手動の方がよいとのこと」

自動でスロープが出てくるのもいいですが、もちろん壊れた時のためにあの蝶番になってるのを運転士さんが出してくれます。それも当然必要だと思います。

バス停を嵩上げすることで喜ぶ車椅子の方がいらっしゃるかもしれませんが、車椅子の歩道走行の妨げになるとの反対意見もありました。

Q⑩：「ガザ停戦決議を堺市議会が一度否決したとの報告にびっくりしています。その後の議会では全会一致で採択されたとのことですが、当初の否決のいきさつをもう少し詳しく知りたいです」

前回否決された時は、共産党さんと長谷川議員さんが提案され、堺創志会が賛成しましたが、残りの会は反対して否決されてしまったのです。今回は我々堺創志会が提案して全会一致になったのです。失礼な話ですが、前回については、共産党さんが出したのものには賛成したくないという人が、少なからずいたのだらうと思います。

〈市議会議員へのクエスチョンタイム〉

西 哲史さん（堺市議会議員）

Q①：「堺市が大阪観光局に2億8千万円もの多額を拠出していることについて、市議会として何も疑問を感じないのか」。

ぜひ市議会の録画を見ていただけたらと思いますが、予算の委員会とかで一貫してかなり議論してきました。観光局予算については結果的には減額修正提案にまでは至らなかったのですが、各会派の議論の中に入っていた話です。

年間8000万円も出しているにもかかわらず、「大阪全体にとって意義がある」と何度も当局は答弁するわけですが、堺観光の数字がどう上がったかは答えが一切出てこない。つまり検証の数字を持っていないのです。

しかし議会でいろんな質問ややりとりがある中で、当局としても重く受け止めたようで、大阪観光局の会議に出ている副市長が、先日の大阪観光局の会議で「それぞれ個別の検証の数字を出してもらわねば困る」という発言を行い、みんな「そうだ」となり、それに対して大阪観光局溝端理事長が、その場で「堺独自の地域ごとの数字を出す」と話があったそうです。

議会で議論している中で「費用負担している以上、堺の効果の算定が必要である」というスタンスで議論してくれたという意味では、議会の議論の結果かなというのが現状です。

とはいえ今の段階で数字が出てきているわけでは未だありませんので、どういう数字が出てくるかということを早めに出してほしいし、注視をしていかななくてはならないと思っています。

Q②：「自治体議員として、地球規模の温暖化対策に、堺市の予算に哲学はありますか？ひりひりと近づくタイムリミットを政治家や行政は何を思って何をしようとしているのでしょうか？未来とは？」

環境審議会では私は多くの議論をしていますので、この質問を出していただいた方と個別にもお話をしたいなと思います。

永藤市長になって何かが変わったということはほとんどありません。竹山時代からずっと流れているこの行政の取り組みが非常に今、環境省の中でも注目されています。

2008年、高橋保さんが副市長の時に他の都市と共に日本で初めて環境モデル都市に認定されました。その当時、環境活動推進課長に「環境モデル都市の募集が出ているのではないか」という質問をしたところからスタートして、堺市は環境モデル都市、SDGs未来都市に指定され、議会では全会一致決議で気候非常事態宣言決議を採択して、環境の取り組みが進んでいます。まだまだはがゆいところもたくさんあるのですが、全国の中で堺市の取り組みは非常に注視されている状況にあります。是非、環境審議会と産業環境委員会の録画でキーワードを入れていただくと、いっぱい議論で出てきますので、ぜひ見ていただけたらと思います。

森田晃一さん（堺市議会議員）



Q①：「小学校の給食無償化をぜひやってほしい。収入が減り、子どもさんを抱えている家庭にとって、月5,000円の費用が助かると喜ばれると思います。全国でもかなり進んでいると思われませんが」

永藤市長が今年の市長選挙公約で2学期・3学期の無償化を掲げ実施されたのですが、この4月からは中止になっています。私たちは「引き続きやるべきだ」

2 学期・3 学期って中途半端なことを言わずにせめて一年丸々やるように」と主張したのですが、彼はうんと言いませんでした。なぜかという国からの交付金を見込んでいたからなのです。国の交付金でちょうど2 学期、3 学期の給食費無償化ができると。彼は市長選挙で交付金頼みの公約を掲げていたと、議会で恥ずかしげもなく語っています。

全国で無償化している自治体は以前の数字で小学校 4910 自治体、小中共が 254 と増えています。

国が全国一律でやるべき仕事なのにやらない。それに自治体が黙っていないで、国がやるまでの間、自治体独自で無償化し、そういう自治体が増えれば、「国がやらなあかん仕事や」という雰囲気を作っていく。そのためにも、堺市も無償化するべきだと思います。引き続きこの件を取り組んでいきます。

Q②：「補聴機購入助成実現を」

残念ながら、堺市は他の自治体の様子を見る姿勢が変わっていません。「加齢性難聴の研究がまだ結果が正式に発表されていないから判断できない」を言い訳にしています。しかし加齢性難聴補聴器購入補助はかなりの自治体に取り組んでいます。私たちも引き続き、要望し続けていきます。

堺市議会は昨年 12 月、国に対して加齢性難聴者に対する補聴器購入への公的支援制度創設を求める意見書を可決しています。国がやるのは当然ですが、自治体独自でもやるべきだという考えています。

Q③：「介護保険料の値上げに対する取組みは」

抜本的に国庫負担の補助率を上げさせるしかありません。堺市は以前は介護保険料算定の年収を 16 段階に分けていました。今年度からは高額所得の人も別の区分で保険料が定められるようにと 18 に段階数を広げました。それでも 1 人当たり平均 6700 円くらいの値上げとなっていますので、国に対して全国の自治体が介護保険料の国庫負担を引き上げろと言っていく必要があります。

段階数を増やせば、それだけ料金の引上げ幅が薄くなり、引上げ抑制につながるのですが限界があります。次は 20 段階にすればいいかといえば、なかなかそうはいかない。堺市は、どんどん段階を増やしていくと高額所得者の顔と名前が見えてくるからやりづらいという理由を挙げています。どうかと思いますが、介護保険料は国に大きく関わる問題なので、引き続き、堺市議会からも声を上げていきます。

長谷川俊英さん（堺市議会議員）

Q：「少し前、本会議での森田議員、長谷川議員の中身のある緊張感ある質疑を聞いていたのですが、その最中、おそらく維新議員がパソコンも開かずスマホばかり触っているのが目につきました。議長から注意などないのでしょうか」

質問表の中に私の名前が書かれていましたのでお答えします。維新の議員にとって、共産党の発言に次いで聞きたくないのが長谷川の発言です。だから聞きたくないから触っていたのだらうと思います。

ただ、堺市議会では、議案書さえペーパーレスになっているので、スマホで議案書を見ていると言えばそれまでなんです。だから、スマホを持ち込んでいること、それを見ていることを議長が注意することはできないのだらうと思います。



以前、会議中にスマホを見ることが認められていない時代に、当時在籍していた維新議員が「会議中にツイッター発信をしている」と市民からの指摘がありました。このことに関しては議会運営委員会で問題になったと記憶しています。また、私のところには、ある党の議員が「ゲームをしているのが傍聴席から見えた」との情報をいただいたことがあります。これはもう言語道断です。

だから皆さんも議員がスマホで一体何を見てるか、もし傍聴席でオペラクラスでも持っておられたら、

のぞき見していただいていたいいんじゃないかと思います。

林原 徹さん（堺市議会議員）

Q:「維新は市民を騙す術に長けている、いかにしてこの催眠術を破壊するか、何かええ案ありますか」

ここにいらっしゃる市民の皆さんそれぞれにどのようにしたらいいのかお考えがあると思います。

維新はイメージ戦略に長けています。知事がしょっちゅうメディアにも出てきますし、堺市政でも一瞬キラキラしたイメージのものをやる傾向にあります。それに対して具体的に実情はこうだと周りの方に地道に伝えて広げていくことしか催眠術を解く術はないと思います。皆さんと一緒にこうした地道な運動を続けていきます。



淵上猛志さん（堺市議会議員）

Q①:「今、力を入れなければならないのは、教育（社会教育も含めて）でしょう」



永藤市政が力を入れた予算は何かという意味で書かれているのだと思うので、それでお答えすると、ICTとかオンライン英会話でしょう。

しかしそれが今ご質問の「教育でしょう」への答えと私は思わないです。GIGAスクールなどは国が出してるから、さすがに拒否は難しい面もあると思いますけれど、ともかく永藤さんはICTにお金かけるのが好きですね。それが特徴です。さきほど自動運転バスで都市ブランドって言っていましたが、ブランドって言葉も彼はすごい好きです。

Q②:「給食費の無償化は、子ども貧困の解消という点からも意味のあるもの。市議会は子どもの貧困にどう対応しているのか」

これは議員の中で意見が割れると思います。無意味だと私は思っていますが、効果的かどうかと言われるとどうでしょうか。

私、実は保護司をやっています。リアルな家庭の歴史が分かるのです。保護観察所から資料ももらいます。なぜその家庭が貧困に陥ったか、子どもが非行犯罪に走ったか、二代前からの情報をもったりします。きっかけがおじいちゃんからお母さんへの50年前の虐待だったとか。

給食代無償化は確かに助かります。そうやって月4000円とか浮くのは助かるけれども、それで貧困解消って言われたら、私にはかなり違和感があります。

私は、子どもの貧困の解消で重要なのは、やはり「伴走者」を増やすことと、家庭の「居場所」を増やすことだと思っています。それは、例えば子ども食堂などもそうかもしれない、我々保護司もそうかもしれない、地域の自治会の方もそうかもしれない、民生委員さんもそうかもしれない。そういうつながりをたくさん作れる方向に施策を持っていくことが子育て支援になっているのは間違いありません。そういう方向にもっと重きを置かなきゃいけないと私は思っています。「給食代4,000円ほど浮くから終わり」、でも人的ネットワークが増えたわけでもなんでもないとかでは貧困解消にはならないと。

市議会が子どもの貧困でどう対処したかというといっぱいあって、永藤市長のことを少しだけ褒めるならば、彼、最初から子どもの貧困のことはかなり言っていました。的外れな面もいっぱいありますけれども、その中で彼は今「不登校で経済的に困っている人に家庭教師派遣する」と言っています。アカンとは思わないけれど、私がそこに追加で注文をつけたのは、「単なる大学生のアルバイトが行って勉強を教える」というのは違う。ちゃんと、子どもにとってつながりを持てるような人、かつ相談に

乗れる人、そういうスキルの持った人を送り、むしろ、勉強を教えるスキルよりも、そういうメンタル的なサポートができるスキルを持った学生にしないといけない。そういう条件を付加してくれてはいるようです。そういうところが私は重要ななと思っています。

小堀清次さん（堺市議会議員）

Q①：「南区などのバスの減便についてです。具体的には、堺東・あみだ池間の減便など、どうなっていますか？それに補助金は出ていますか？」



旧美原町の路線に、合併の際に路線を維持しようということを出している以外の補助金としては、南区の旧村地域で子どもたちが通学に利用しているバス路線があります。市内バスの7割が赤字ですが、堺東・あみだ池間含め他の路線に補助金はありません。バス会社が、大小路シャトルバス、コロナ前の長距離バスで儲けた黒字で赤字路線の補填をするという全体のスケールメリットを活かしてきたのが実態です。

阪堺線は、大和川以南で年間2000万円の赤字を出し続けています。この赤字をわずか社員100人規模の企業にいつまでも抱えさせて維持できるでしょうか。

それに対し、例えば近江鉄道が上下分離をやったように色々考えねばならないことがあるにもかかわらず、抽象的に、魅力を高めたら、都市ブランドを高めたらどうにかなるとかいう話をしているうちは何にもできない。ただただコンサルに金をむしりとられるのを民間活力導入というのが、今の堺市です。

Q②：「中区・水賀池周辺事業の問題点は何ですか？」

中区・水賀池を埋めてにぎわいを作ろうという話です。にぎわいを増やそうと思ったら、何らかの具体的な街づくりの施策を打たなきゃならない。でもその具体的な中身を議会でも誰も言わないんです。

言われるのは、活性化、活性化。この水賀池も何か活性化させたいようです。中身については、堺市は「はいコンサルさん、何かいい案ないですか？」。これが最大の問題点です。コンサルを使いこなしているつもりになっていて、実はコンサルに使われているのが今の堺市の一番の問題点です。

大小路周辺、旧環濠などの歴史を活かした街づくりと言っています。では具体的にどうやって鉄砲鍛冶屋敷から回遊させていくのかも考えねばならない。水賀池だけでない堺市の街町づくりの問題点です。

高橋 保さん（堺市元副市長）

維新の高校授業料無償化は私学の淘汰も進める代物

皆さんからのご質問ではありませんが、維新の会の一丁目一番地の政策、高校授業料無償化についてお話をさせていただきます。

今年から始まって3年間かけて公私ともにすべて授業料を無償にすると聞くと、すごいなと思う方もいらっしゃるのではないのでしょうか。しかし、実は大変な代物なのです。

「キャップ制」というのは私学の授業料も全て知事が決めるということなのです。授業料60万円、それ以上の授業料は取ってはならない。これまで70万円やそれ以上のところでもそのまま授業料を無償にする訳にはいかないから授業料を決めるのは知事だと。学校の設置者が決められないのです。これ無償化にかこつけた事実上の価格統制です。戦時下の物価統制令に



准えられる強権政治そのもの。私学関係者から挙って「それはひどいじゃないか、私学ならではの色々な教育をしている学校もあるのだから」と随分と議論になり、大阪府が条件付きで「上限は 63 万円までなら」ということになりました。譲歩したように見えるのですが、実はここに落とし穴があります。

私は満腔の怒りを込めて申し上げます。この制度は授業料の無償化ですから、学校経営を助ける気はさらさら無く、財政赤字だからといって授業料を上げることは認めない、赤字補填は認めないということです。全校生徒の教育環境を整える事が条件であり、厳しい経営を強いられている学園は見殺しです。

また上位大学に行きたい生徒たちの受験のための特別な補講をするのであれば、その生徒の保護者負担になるというのはまだ分からなくはないですが、更に、学び直しもダメだと言うのです。私は学校法人の理事長をしています。中学校時代までに困窮や学習環境が整わず、十分学ぶ事が出来なかった生徒たち、あるいは障がいもあってなかなか教室に入れず、友達と一緒に時間を過ごせないという生徒たちのために、サポートルームを整備し、臨床心理士など専門職が生徒の状態をしっかりと見ながら授業に戻れるように、あるいは戻れなかったらそこで学べるようにして、少なくともその生徒が卒業する際にはその生徒らしく、高校課程を学び終わられるための援助しているのですが、これもダメだということです。

どうしてかと聞きましたら「そのニーズを抱えている保護者から負担してもらえ。

卒業に必要な授業単位を取得するための科目ではない。それは特別な支援なので学校が行うのは自由だけれど、授業料値上げの対象にはならない」と。生徒一人一人を見ていないのです。受験対策と学習支援を同列視する無体。こんな実態を無視した乱暴な制度。結果今年の入試結果はどうなったか。

公立高校は約半数、70 校が定員割れをしました。どんどん統廃合をしています。17 校が統廃合されました。それでも、私が勤務している地域で言いますと、遂に富田林高校、金剛高校、懐風館高校、長野高校、藤井寺高校、狭山高校、すべて定員割れです。併願で私立に戻ってくる生徒はいないのです。そして更に、私学も併願の戻りが期待できない多くの学校、96 校中 56 校が定員割れしています。公立も私立も同じように、公立では北野、天王寺、三国丘など文理校はじめ受験学力の高い学校に人気集中して、その学校にはあふれるくらい生徒が受験します。すると落ちた生徒が、また私学の中で進学を目的にして生徒が通う学校には併願の戻りとして入学生があふれるのです。従って、これから子どもが減っていく時代に、ある私学では、900 人、800 人と 1 学年にいるのです。もう校舎には入らきらず、ビルを借りて校舎にする。以前なら、府が補助金の減額ペナルティをかけていたのではないのでしょうか。しかし今は学則定員を超えない限り指導すらしません。競争原理、市場原理に基づいて、生徒や保護者が行きたいところに行くのだから、魅力のない学校は淘汰されても仕方がないとあからさまに言っているに等しい状態になっているのです。

生徒数の絶対数は今のところ変わっていません。中学校卒業生は 6 万人ちょっと切れるくらいです。しかし、公立も私学も今年の入学生は昨年よりも減らしているのです。こんなことはかつてありませんでした。自民党やお抱え似非学者たちが規制緩和を声高に叫び、後押ししている都道府県の管轄外で只管金儲けが目的かと思まがう全国を股にかけた広域通信制教育が行き場を失った生徒の受け皿になっています。授業料無償化の影で基礎学力が充分でない生徒たちにとって安心して通える大切な高等学校の公私を問わない崩壊がもう本当に始まっています。この先どこに行き着くのか、誰も見当がつかないという、そういうつぼの中に私たちは放り出されているということを申し上げたい。

教育無償化については、大阪の経験を全国にというキャンペーンに対して、ここに問題があるぞと私は、機会があればお話をしていきます。大変なことが起こっているということを紹介して終わります。

〔市民運動報告と交流〕

能登ボランティア報告

田中晋一さん

4月22日から2泊3日で7人で行きました。渕上猛志議員もその時、輪島で野良仕事に精を出していたそうです。その前には西哲史議員と笑福亭竹林師匠も能登へ行かれ、5月6日からは別のグループ10人も行かれています。これ以外にもたくさん行っておられるだろうと思います。

私のふるさとが輪島ということで、知り合いと連絡をとって仮設を訪問したり、知り合いの家の後片付けをやりしました。



特に思いますのは復旧が遅い。何もやられていないのです。5ヶ月が経っていますが、全く変わっていない。人がいません。そういう中で、復興・復旧はほとんど進んでおらず、未だに水道も来ていないところが多くあります。

仮設に入った友達に聞くと、仮設には風呂に入りに行き、水が出るから洗いをやる。しかしなんと寝るときは壊れかけた家に戻っていると。家財や仏壇があったりしますしね。仮設の1Kには何も入らないし、皆で力を合わせてやってはいるけれど、不満もいっぱいあるよと。

これからがボランティアとして本当に大事な局面になっています。また堺から多くの人と一緒に行って、地元の人を声をよく聞きたいと思います。

維新の政治に能登半島からも怒りが出ているように思います。政治を変えて、能登半島の人とともに新しい社会をつくっていく機会に今度の震災をしないといけないと思います。

「万博子ども招待事業」への小中学校要請行動

水野ひろみさん

4月11日より、夢洲の万博子ども招待事業の件で、有志のメンバー6名で、小中学校に要請行動に行きました。その時に学校に渡した手紙は、有害物質に汚染された土地での万博開催時の遠足を再検討してくださいというものです。爆発事故があり、そんな危険な場所に、大丈夫ですか心配ですと、地域住民として学校に直接お伝えしたかったからです。

北区の報告をさせていただきます。小学校15校、中学校8校、計23校。メンバーからの報告の一部をお伝えします。



「ちゃんと話を聞いてくれ、持参した封書は、校長・PTA会長に渡すと約束してくれました。教頭もしくは教務かと思われる人が出てきて、私によければ伺っておきますとのことで、要望の内容を伝えて、教頭先生がしっかり話を聞いてくださり、『爆発事故を知っていますか』と聞きますと、『知っている』と答えてくださいました。『いろんな人のお話を聞いてから』と答えてくださいました」。

「男性教諭の方が待っていてくださり、封筒を受け取り、好意的な雰囲気ですべて『渡しておきます』と言ってくださいました」。

「校長先生とお会いし、『昨日、大阪府教職員組合の人が、教育委員会に要望書を提出されたことをご存知ですか』と聞きますと『知っています。堺市にも順次連絡が入るでしょう』とおっしゃいました。要請趣旨を説明したら、『校長に渡します』と受け取っていただきました」。

府民の会として、府下約 1400 校の公立小中学校のうち 75%の学校に地域のメンバーが手渡しやポスティングで情報を届けることができました。

大阪府立及び堺市立支援学校計 49 校にも、情報提供を行いました（大阪市の支援学校は全て大阪府のものになってしまいましたが、堺市は 2 校存在しております。堺市の財産です）。

これに先立って、大阪府教育長、教育振興室、支援教育課に、「駐車場の場所」「支援学校の生徒が駐車場から会場に移動する手段」「会場全体のバリアフリー計画」について尋ねた、「分からない」という回答でした。支援学校の参加意向調査期限も 5 月末です。

中学校教科書採択に向けて

東 摩耶子さん

今年は 4 年に一度の教科書採択の夏です。昨年 9 月の市民の陳情が実り、採択候補教科書（見本本）の閲覧場所が 2 カ所に増えました。ソフィア堺内の教育センターはそのまま、同じ敷地の中図書館は無くなり、新たに大仙公園内の中央図書館が設けられました。実質一個所、会場を増やせて良かったです。



教科書の中身は科学的な成果と客観的な事実に基づいて作られるものと私たちは当たり前にも思っていますが、今の日本ではそんなことは全くありません。5 回目の検定申請で今年度初めて合格した「令和書籍」。1 回目は途中で取り下げ、あとの

3 回は不合格です。今年なぜ合格となったかはわかりません。内容について例をあげます。例えば、「(国

連加盟国中) 現存する世界最古の国家は、我が国だ」の記述を、「生徒には理解が難しい」と言う理由で「皇室は現存する『世界最古の王家』とも言われます」と変更して合格になっています。教育基本法の中に「個人の価値の尊重」がありますが、それに対して本文ではなくコラムで、内容の相いれない「教育勅語」を紹介しており、検定ではそのまま合格としています。これらからわかるのは、政府と一緒に戦争する国づくりに突進しようとしている恐ろしい時代になっていることだと思います。

「令和書籍」と同じように歴史の事実を歪曲する教科書は、これまで「自由社」「育鵬社」と、道徳に特化し愛国心などを自己評価させる「日本教科書」の 3 種類がありますが、この「令和書籍」の検定合格によって「これはあまりにもひどいから育鵬社なら少しはまし」となって、支持が広がるので

はどの懸念を持ちます。

毎日新聞のコラムでは「国が国民を守る時代ではなくて、国民が国を守る時代になった」とありました。税金をたくさん納めて、軍需費を私たちは提供しています。さらに教科書の内容によっては命までも提供する国になってしまう。そのための人づくりを進める教科書が採択されないように、私たちには何ができるのでしょうか。

教科書のおかしいと思うところへの意見を教科書採択の教育委員会に出していきたいです。6 月 18 日～7 月 12 日の期間、展示会場で教科書を見ながら誰でも意見が書けます。育鵬社の教科書は、前回は堺の大仙陵が見開きで、今回は大阪の上町台地。自分たちの地域が載っていると採用されやすいとか？でも何をどう書くかは難しいですね。

そのための学習会を 6 月 22 日の午後にサンスクエア堺で開きます。ぜひおこし頂き、記述に基づいた学習を一緒にしませんか。そして教科書展示会場にも出向き、意見を書きませんか！この情勢に抗い

ながら執筆した方への意見は励ましにもなります。

会場が増えたら意見も多くなる、と市教委にも示すことができます。次は堺市の7区全体に展示会場が設定されることにつながればと思います、働きかけていきたいです。

6/30『夢みる校長先生』上映会

河端紀子さん

『夢みる校長先生』予告編

60年間、通知業がない公立小学校があります。
2020年に通知票を廃止した小学校があります。
子ども同士が比べないというのが
やっぱり一番だ。
校則をゼロにした公立中学校があります。
校則はないんです。
校長が機嫌が悪いというのは犯罪です。
もっと学校に自由を!
ユニークな6人の夢見る校長は普通の公立学校の先生。
公立学校はこんなに自由なんです。
あなたの街の学校を子どもが主役の学校にしませんか?
ゆめみる小学校のオータ・ビン監督が描く、ゆめみる校長先生。子どもファーストな公立学校の作り方。
もっと子どもたちをハッピーに!

6月30日(日)午前10時と午後4時の2回、南区・泉ヶ丘駅前のビッグ・アイで上映します。

堺市立幼少中高支援144校に上映会招待券を郵送しました。

現在、オンラインでの申し込みが始まっています。Instagramや公式ホームページからも打診があり、関心の高さが伺えます。

5月19日に南区・榊美木多駅前南区最大の市民参加のお祭り、みどりの集いに出展させていただきました。当日はあいにくの雨でしたが、たくさんの方に元気にアピールができました。

QRコードをからお申し込みいただければ非常に助かります。残席の関係でできるだけ午後に来ていただければうれしいです。



堺区の図書館づくり

巽 照子さん

中央図書館の建て替えが今年3月の市議会文教委員会において明らかになりました。7年後の2031年完成の目安です。私もそれまで元気でいたと思っています。

現在中央図書館には、中央図書館と堺区図書館の二つの機能があります。堺区には地域図書館がありません。今度の計画では、中央図書館は大仙公園周辺のエリアで建て替えが有力ですので、堺区図書館機能を分離して堺都心部に堺区図書館も建てる方向が検討されています。庁内プロジェクトチームの会議が既に15回開かれています、議事録を取っていません。ぜひ公開してほしいです。

住みよい町づくり、人づくりには欠かせない図書館。必要な情報や資料が手に入るために、私たち市民とともに作り上げていく図書館が欠かせません。図書館は、地域社会のコミュニティの確保をなすもの、私たちの生活全体を通して福祉の醸成をはかり地域社会経済を豊かにするものです。それゆえに自治体の仕事の根幹をなすものと言っても過言ではありません。

堺区にお住まいの皆さんを中心に、堺区図書館を実現するために「堺区図書館をつくる会」を発足させます。また、6月28日10時から西図書館で子どもたちへのサービスについて意見交換します。

この7年後の完成は、遅いぐらいです。堺市80万人の皆さんの意見、本当に暮らしに、街づくりに、人づくりに欠かせない図書館づくりについて市民の意見が通るような運動を広げていけたらなと思っています。



堺平和のための戦争展

小松清生さん



今年も堺平和のための戦争展を8月3日と4日サンスクエア堺で行います。プレ企画やアフター企画もあります。ご支援をお願いいたします。

「君死にたまふことなかれ」と堺の先人が高らかに宣言してから今年には120年。「与謝野晶子と平和の願い」というテーマで松永直子さんにたっぷりお話ししていただき、作曲家の石若雅弥さんとコラボで歌で盛り上げてもらい、私たち堺の良心をアピールしていこうと取り組んでいます。

昨日、与謝野晶子フォーラムがありました。トルストイに共鳴しながら晶子さんが頑張っていたことや、同時代の啄木についても勉強させていただきました。

「君死にたまふことなかれ」を紹介する「利晶の杜」の企画展がNHKで放送されました。世界15の言葉で紹介されています。特にウクライナ語での翻訳の話が、昨日も紹介され朗読されていました。戦争展で「君死にたまふことなかれ」120年をやるのであれば使いなさいと言われ、利晶の杜で作られた「晶子さんってどんな人?」「堺弁の『君死にたまふことなかれ』」など15枚のすばらしいパネルをお借りすることになりました。ひろい皆さんとの連携が進んでうれしく思っています。

堺市がずっと変わりなく後援をしてくれて、『堺市広報』に載り、人権推進課、教育委員会も応援して下さいます。校長会にもご挨拶に行き、全校にチラシを届けたいと思っています。去年は南区のいくつかの学校以外の児童生徒への案内ができました。先生方にも呼びかけ、子どもたちがもっと参加してくれるようチラシの内容も工夫し、行ったら楽しくて自由勉強もできるということが分かるように、中身もそうなるように頑張っています。

サンスクエア堺の会場費が高くなり赤字です。一口500円でぜひ応援してください。当日も来てくださったらもっとうれしいです。よろしくをお願いします。

かかげ憲法 みんなで平和のバトンをうけつこう 平和っていいな 堺で学び楽しもう

堺平和のための戦争展2024

8月3日(土) 11:00-18:00 4日(日) 10:00-15:20
サンスクエア堺 JR堺市駅前 (入場無料・手話通訳あり)

8月3日(土) B棟ホール
13:00 合唱「ぞうれっしゃがやってきた」
13:40 リズムにのって～けん玉と一輪車
14:00 「君死にたまふことなかれ」120年
歌とお話で語る **与謝野晶子と平和の願い**
お話し：松永直子さん、与謝野晶子倶楽部運営委員
作曲：指揮：石若雅弥さん、合唱：くみの木と共に歌う合唱団

8月4日(日) A棟第1会議室
10:30 DVD「ネルソンさん あなたは人を救いましたか」
(ベトナム戦争でアメリカ兵を救った「ネルソン」の記録ビデオ)
11:40 松野雅昭さんのにんぎょうげき「さがそ」
13:30 「父は治安維持法で堺刑務所に囚われていた」
(治安維持法：戦争に反対する人々を弾圧した法律)
お話し：柏木功さん、元小学校教員

プレ企画
7月1日(月)～31日(土) 水・日・祝休み
9:00～16:00 カフェざらっと(堺区八軒通)で
「堺を描く」野村亜紀子さん 水彩画展

アフター企画
10月6日(日) **ピースウォッチング**
金岡公園の軍隊跡地を歩こう 13:00 JR堺市駅前東側階段下集合
10月12日(土) **ピースライブ** 堺から世界へ
雨天顺延 14日(月) 堺合同庁舎前ひろば minaざかい

特別企画 **加藤義明さん きり絵展**
お話し：K.Takenaka
<堺戦争展にご支援を>
カンパは ゆうちょう口番 14190 57569821 (店名四一八店番418 番地57569822)

主催：堺平和のための戦争展実行委員会 ☎080-2444-2098 後援：堺市 堺市教育委員会 朝日新聞社 与謝野晶子倶楽部

平和っていいな 堺で学び たのしもう **自由べんきょうのヒントがいっぱい**

あそぼう 学ぼう 展示・体験・交流コーナー

(8/3 11:00～18:00 8/4 10:00～15:20)

和室
アンケートにご記入をひこう
ふるさとかるたやSDGsかるたであそぼう
絵本やかみしばいをたのしもう
自由べんきょう相談コーナー
8/3 11:40 人形芝居まわり
松野雅昭さんの人形げき「さがそ」

第1会議室
おしゅうじひろば (8/3のみ)
川崎弘子さん絵画展
アジア太平洋戦争犠牲者2000万人の絵をかこう
ぼくの名前を自衛隊に提供しないで

8/4 ステージ企画 会場
10:30 ビデオ「ネルソンさん あなたは人を救いましたか」
11:40 松野雅昭さんの人形げき「さがそ」
13:30 柏木功さんのお話
「父は治安維持法で堺刑務所に囚われていた」
15:00 エンディングのつどい

第2会議室
絵でがみをかこう
ピースパズル

研修室1
歌っておどってゲーム
まるたせんせ マジック ワグリング
バック名人・河村さんとあそぼう

A棟2階
ろうか
「与謝野晶子さんってどんな人?」
(利晶の杜より 8/3は日本語にも)
平和の絵手紙
うたごえバスターリー
買収教成さん写真展

研修室2
戦中戦後の堺 「堺大空襲」DVD連続上映
学童そかい体験 袋谷一郎さんのお話 8/4 12:30～
金岡公園や長尾中学校は「軍隊村」だった
堺のせんそうと平和のクイズ

第4会議室
光明池の歴史をさぐる
—光明池工事と朝鮮人労働者—
日中戦争での毒ガス使用と万人坑問題
中国から平和を発信 長谷川川を学ぼう
学徒動員80年 わたつみ不戦のたたかい

第3会議室
小学生からわかる崩壊の話
絵本や子どもの本に描かれた空襲
舞臺・若狭 平和ツアーレポート

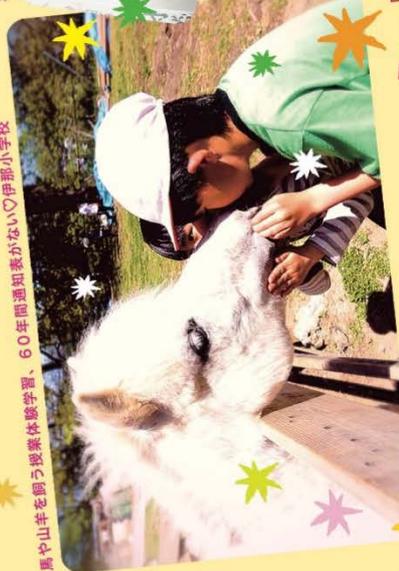
A棟ギャラリー (8/3 12:00～ 8/4 10:00～)
加藤義明さん きり絵展 & 美術会 美術展

工業実習室
竹切り 竹ざいせしよう 8/3のみ
新水禁世界大会 オンライン参加 8/4 10:00～ 14:00～

A棟1階
料理実習室
「73」部隊を学ぼう
体験コーナー (パズル)

B棟地下
第3会議室
うたごえきつき ♪ 8/3のみ
11:00～14:30

馬や山羊を飼育体験学習、60年間通知表かない♡伊那小学校



校則ゼロ 浴衣で登校!♡? 桜ヶ丘中学校



通知表を廃止!♡香川小学校

公立学校はこんなに自由です!

子どもの権利を守る
坂本マサ

小泉今日子

全国で構造的に上代会が結ぶ「夢みる小学校」の公立学校Verです。
『校長は、学校運営上の一切の仕事を処理する「一学校教育法」』
校長先生は学校を大きく変えられる"大統領"なのです。
増え続ける子どもたちの不登校数は、40万人ともいわれています。
さあ、夢みる校長、夢みる先生と一緒にあなたの学校を
「子ども中心の学校」に変えていきましょう。
予信圖見てね!▶



エンディングテーマ
RCサクセション

公立学校をアップデートした夢みる校長たち



2020年
通知表
廃止



2023年
通知表
廃止



校則ゼロ
不登校児
激減



愛ある
コロナ
対策



宿題ゼロ
主体的
総合学習



60年間
通知表
時間割無し



機嫌がいい
カラフルな
学校経営

園分一哉 校長 長井敏博 校長 西原孝彦 校長 原口真一 校長 宮崎倉太郎 校長 福田弘彦 校長 住田昌治 校長
香ヶ丘市立香川小学校 新南區立西新南小学校 世田谷区立桜ヶ丘中学校 日光市立足尾中学校 武蔵野市立境南小学校 伊那市立伊那小学校 横浜市立日枝小学校

6月30日(日) 「夢みる校長先生」上映会&お話し会

★会場: 「ビッグ・アイ」大研修室(東北高速線「家ヶ丘」駅徒歩3分) ★前売券: 1200円(当日券: 1500円) ※高校生以下無料
★午前の部: 開場 9:30 上映 10:00 お話会 11:40~12:20
★午後の部: 開場 13:30 上映 14:00 お話会 15:40~16:20 お申込みはこち5 e-mail: QYD04504@nifty.com HP: 090-3995-0666
★星食のお弁当をご用意できます(要、別途お申込み)
★キッズスペースでお子と一緒にご覧下さい。
この映画を通じ、今一度「子どもファースト」な学校、地域、子どもを愛する大人のあり方を考えるきっかけにしませんか。

後援: 堺市教育委員会

公立 夢みる校長先生

子どもファーストな公立学校の作り方



もっと学校に自由を

FREEBOY

10万人が沸いた『夢みる小学校』のスピノフ映画登場!

ナレーション★小泉 今日子 エンディングテーマ★RCサクセション
監督★オオタ ヴィン 「夢みる小学校」



2024年6月30日(日) 上映会&お話し会

「ビッグ・アイ」(堺市南区) 大研修室 10:00/14:00 2回上映

※詳しくは裏面をご覧ください

堺区図書館をつくる会 呼びかけ人

2024年6月2日(日) 依頼開始 2024年6月8日(土) 現在193名 五十音順 敬称略

浅田二三余 (堺区市之町東) 朝倉昭子 (堺区戎島町) 安積加誉 (堺区錦之町東) 新明 (堺区北庄町)
新雅美 (堺区北庄町) 石若達弥 (堺区三宝町、高校講師) 井上善雄 (南区)
伊庭志緒 (堺区少林寺町西) 稲本暁子 (堺区錦之町東) 井前弘幸 (北区) 岩佐元春 (北区)
岩田武 (堺区中田出井町) 上田芳子 (堺区中向陽町) 上野恭子 (堺区海山町) 内田惠三 (堺区海山町)
内田幸子 (堺区海山町) 大井真基子 (北区) 大川由有子 (中区) 大澤幸子 (西区)
大澤淳子 (堺区甲斐町東) 大澤信司 (西区) 大澤誠夫 (西区) 大住千絵 (堺区戎島町)
大前純男 (堺区大町西) 小川たか子 (南区) 岡田弘隆 (堺区錦之町東) 岡田富記子 (堺区錦之町東)
渡利子 (堺区向陵西町) 奥田喜代子 (堺区北庄町) 小澤愛子 (堺区山本町) 小澤堯一 (堺区山本町)
呉時宗 (韓国民団堺支部) 織田浩二 (堺区宿屋町西) 上総秀隆 (堺区石津町) 片岡文子 (堺区永代町)
片山純子 (堺区車之町東) 片山直規 (南区) 片山真 (堺区車之町東) 片山雅子 (堺区車之町東)
勝浦幸子 (東区) 加藤伊都子 (堺区中瓦町、フェミニストカウンセラー) 門哉慧通 (南区)
金澤江美 (西区) 金山裕子 (堺区柳之町東) 鹿伏兔和幸 (熊取町) 亀井明子 (堺区中田出井町)
河井矩代子 (北向陽町) 河井五月 (堺区南庄町) 河井良充 (堺区南庄町) 川崎美榮子 (南区)
河野紀子 (高石市) 河中和美 (堺区出島海岸通) 河中義和 (堺区出島海岸通) 河端紀子 (南区)
川元清美 (東区) 北野庸子 (堺区甲斐町東、ギャラリーいろはに) 工藤宏司 (大阪公立大学教員)
久保佐世子 (中区) 久保妙子 (中区) 久保田徹 (堺区海山町) 久保田由美子 (堺区海山町)
栗山英輔 (堺区海山町) 栗山俊吾 (堺区海山町) 栗山俊英 (堺区海山町) 栗山信枝 (堺区海山町)
栗山遥菜 (堺区海山町) 黒澤和子 (元堺区在住) 栗原宗一 (堺区甲斐町西) 栗原毅 (堺区甲斐町西)
小池絵美 (堺区出島海岸通) 小池和也 (堺区出島海岸通) 小池哲夫 (西区)
小池日那 (堺区出島海岸通) 小走久 (堺区松屋町) 小走泰子 (堺区松屋町) 小走由紀子 (堺区熊野町)
小松清生 (北区、堺たんけんクラブ代表) 小松真理子 (堺区菅原通) 近藤弘之 (堺区海山町)
斎藤美千代 (元堺区在住) 坂井卓美 (堺区海山町) 阪本和子 (堺区中三国ヶ丘町)
阪本佳子 (堺区協和町) 迫頭真一 (堺区大浜北町) 佐々木ハナ子 (堺区大仙中町)
佐道博美 (堺区三宝町) 佐藤美津子 (堺区、小児科医) 澤雅美 (堺区海山町) 柴田純子 (西区)
清水昭治 (堺区南安井町、堺市の図書館を考える会) 勺禰子 (堺出身、歌人) 首藤秀輝 (中区)
城恵子 (南区) 城春義 (南区) 白鳥恵里子 (たねまきしんぶん) 末岡晴香 (堺区戎島町)
末岡裕子 (堺区戎島町) 杉谷哲二 (堺区甲斐町西) 芹生登美 (堺区西湊町) 園生恵子 (南区)
平勲夫 (堺区南田出井町) 平洋子 (堺区南田出井町) 高草智子 (堺区六条通) 高橋保 (東区)

瀧野景虎 (堺区三宝町) 瀧野奮介 (堺区三宝町) 瀧野里奈 (堺区三宝町) 竹内将文 (西区)
滝塚子 (東区) 巽照子 (北区、堺市の図書館を考える会) 田中和子 (大阪市、与謝野品子倶楽部会員)
田中早恵 (南区) 田中晋一 (南区) 田中新也 (西区) 田中千寿代 (堺区市之町西)
田中範子 (堺区綾之町西) 田中幸恵 (堺区綾之町西) 谷口和喜 (元堺区在住) 辻定子 (北区)
寺下菜月 (堺区在勤) 寺下昌宏 (堺区市之町東) 土井武文 (南区、泉陽高校元教員)
中井りえ子 (堺区中之町西) 中川善博 (堺区大町東) 長谷妙子 (堺区戎島町) 中田益宏 (南区)
中村晟 (堺区錦之町東) 中村寿美子 (堺区錦之町東) 中村好子 (堺区戎之町東) 西井啓子 (南区)
西村日加留 (堺区大町東) 野村善美 (堺区南清水町) 秦京子 (豊中市) 畑中勝子 (堺区海山町)
浜村麻由 (堺区戎島町) 林武 (堺区北田出井町) 林武弘 (堺区北田出井町) 林千鶴 (堺区北田出井町)
東野葉子 (堺区五条通) 東摩那子 (美原区) 平山正和 (弁蔵士) 廣田友重 (堺区南田出井町)
廣田八重子 (堺区南田出井町) 深井幸子 (堺区旭ヶ丘南町) 深井正勝 (堺区旭ヶ丘南町)
福田耕市郎 (堺区海山町) 福田昇一郎 (阪南市) 福田幸子 (堺区海山町) 福山功勝 (南区)
藤井順子 (大東市) 藤岡利子 (大阪市) 古川皖司 (堺区市之町西) 古川浩子 (堺区市之町西)
古川雅也 (堺区戎之町東) 古川倫代 (堺区戎之町東) 北條規子 (南区) 細石イク子 (元堺区在住)
細野はつえ (堺区香ヶ丘町) 堀和義 (堺区桜之町西) 前島孝雄 (堺区市之町東)
前田純一 (堺区戎島町) 前束萩子 (堺区南田出井町) 正木順子 (西区) 松浦輝重 (堺区材木町東)
松浦洋子 (堺区材木町東) 松尾良一 (和泉市) 松澤照栄 (堺区柳之町東) 松澤正信 (堺区柳之町東)
松下昭子 (堺区材木町東) 松下実子 (泉南市) 松永健治 (南区) 松山大輔 (堺区神石市之町)
松永友美 (堺区綾之町西) 松永直子 (堺区三宝町、与謝野品子研究家) 丸山笑子 (西区)
丸山登志子 (堺区出島町) 万代勇美子 (堺区甲斐町東) 万谷綾子 (南区)
美佐田和之 (さかいユニオン) 三田直充 (西区) 南野勝彦 (中区) 南野初美 (中区)
峰近和子 (南区、私設図書館) 森澤剛志 (堺区東雲西町)
葉師院はるみ (金城学院大学教授、図書館情報学) 葉師院仁志 (帝塚山学院大学教授)
安田明美 (堺区春日通) 安田幸枝 (堺区春日通) 山内利彦 (岸和田市、泉陽高校元教員)
山内信夫 (堺区海山町) 山内良恵 (堺区海山町) 山尾好美 (堺区西湊町) 山尾由美 (堺区西湊町)
山口数之 (南区) 山口俊雄 (堺区寺地町東) 山口美幸 (堺区寺地町東) 山下啓生 (西区)
山下綾子 (西区) 山下弘 (堺区海山町) 山中紀代子 (堺区海山町) 山元一英 (堺区山本町)
山本武 (堺区甲斐町東) 山脇祥子 (堺区戎島町) 吉田匡子 (堺区北瓦町) 吉田洋子 (堺区神南町)
吉村薫 (南区) 吉脇大生 (堺区海山町) 吉脇正美 (堺区海山町) 吉脇光雄 (堺区海山町)
萬隆治 (南区)

閉会挨拶

美佐田和之さん（市民 1000 人委員会事務局）

元教師としての感想をお話しさせていただきます。

先日、堺市で不登校の課題に取り組んでいる中学校の先生のお話を聞く機会がありました。その子ども達が疑問に思っている意見の一つに、「先生が問題の解き方から答えまで全部教えてくれる。何かすっきりせえへん」と。つまり、子ども達が自分で問題に取り組み、自分で解決策を見出す、その喜びを感じるチャンスが奪われている訳です。



2つ目は「学校は何でも多数決で決めちゃう。何かしっくりこない」。子ども一人一人色んな意見があります。不登校の子もそれぞれみんな事情が違います。その一人一人の大切な意見をちゃんと聞いてくれない。そういうことを訴えているんだと思います。

また「友達とのトラブルがあったとき、なぜか先生が介入してくる」と。本当は、子ども達は子ども同士で話し合い、子ども同士で解決をしたい。そこに、早く片付けなさいという教師の心情で、口先でちゃちゃっと収めてしまう現場の実態もあります。

このようなことが学校で未だに続いているということに、私は愕然としました。退職した 14 年前と何ら変わっていない。その課題に対する答えの一つが、映画『夢みる小学校』でした。その『夢みる小学校』で行われていることが、なぜ広がらないのか。状況はもっと悪化し、今の大阪府は学力至上主義、点数が全て。だから、内申点だってテストの点数で決め、さらに学校別の平均点でもそれが左右される。こんな無謀なことがまかり通っている。

そして公立高校を減らし、金儲けで教育やったらいいやないかと。それで美原高校はこの春から募集を停止。美原区の子ども達は地元の公立普通科に通えなくなった訳です。

また、授業料無償化といっても学校諸費、私学平均で 100 万円くらいかかりますが公立だと 20 万円で済みます。その差額をどうするのか知事は何も答えません。このような教育の不当な歪みに対して、私たちはもっと怒りを持って臨まなければならないと思っています。

私たちはまだまだ闘えます。交野市長も言うように、万博の取り組みがおかしいことはおかしいじゃないかと。万博に賛成か反対ではなくて、維新の支持者であっても、子どもの安全に関わる話には、やはり耳を傾けざるを得ない。学校行事で責任取らされるのは校長。校長が一番困っている訳です。保護者から、「うちの子ども、そんな危険なところに連れて行くのか」「どのようにしてくれるのか」という突き上げがあれば、校長としても府教委に断りやすくなるのではないかと。そんな運動を広げていこうとしております。

国の補助も必要なんですが、能登で言いますと、やっぱり岸田首相は「水道は家の前の道路まで復旧したらそれで終わり」と考えているのではないかと。家の中へ引き込むには工事の手間と費用がかかります。それには全く国は関与しない。こんな馬鹿な行政があるか。将来堺で同じ災害が起こった時に大変な目に合うのは、今の子ども達です。私達はもっともっと闘いをしていかなければならないと思っています。

『夢みる小学校』に続いて『夢みる校長先生』が上映されます。そこでは公立学校での実践に学ぶことが出来ると期待しています。出来ればその先に、『夢みる親と教師たち』と言う第 3 部作が出来るように、教育現場の教育改革を私達も一緒に進めていきたいと考えています。

万博を止めれば、維新の勢いも止まります。私達の子どもも守れます。ものの始まりみな堺と言われるように、私たちが堺の教育を、堺の子どもを守り育てるために、いろいろな取り組みを進めていきたいと思えます。

【1000人委員会の輪を拡げて下さい】
ワンコイン500円で市政を変えよう お知り合い、ご友人にお声をかけて下さい。

賛同人は1205人（6月8日現在）**です**

みんなで作ろう ええまち堺 市民1000人委員会

【第5期会計決算報告】

自 2023/05/01 至 2024/04/30

〔収入の部〕	賛同金収入	655,500円
	販売収入	44,860円（『振り返り/市政レポート』）
	寄付金収入	303,210円（選挙会計等残余）
	収入の部合計	1,003,570円
〔支出の部〕	会議・集会費	6,770円（第11/12回/13回学習会、事務局会議）
	通信費	404,538円（『振り返り/市政レポート14・15号』発送等）
	印刷費	426,074円（『振り返り/市政レポート14・15号等』）
	消耗品費	29,137円（封筒、用紙等）
	支払手数料	3,465円（口座徴収手数料等）
	支出の部合計	869,984円
	〔当期収支差額〕	+133,586円
〔前期繰越金〕		338,425円（第4期末：2023年4月30日現在）
	〔残高〕	472,011円（第5期末：2024年4月30日現在）
（内訳）	現金	36,437円
	郵便振替口座	262,834円
	ゆうちょ通常貯金	172,740円／計472,011円

2024年賛同金（一口500円）を本日、受付にてお支払いいただけます。

もしくは、下記にお振込みください。

* 郵便振替口座：記号00930-7-番号325186

加入者名：市民1000人委員会 シミンセンニンイインカイ

* ゆうちょ銀行・通常貯金 記号：14010 番号：69946591

加入者名：市民1000人委員会 シミンセンニンイインカイ

他の金融機関から振り込む場合は、

【店名】ヨンゼロハチ（四〇八）【店番】408

【預金種目】普通預金【口座番号】6994659（7桁）





2024年6月発行

編集 市民1000人委員会

発行者 市民1000人委員会

〒590-0959

堺市堺区大町西三丁目1番29-502号

TEL 072-229-6331

FAX 072-242-6315

Email QYD04504@nifty.com



～ たたかう 市民～

振込先

◆郵便振替口座

加入者名：市民1000人委員会 シミンセンニンインカイ

記号：00930-7-325186

◆ゆうちょ銀行 通常貯金口座

加入者名：シミンセンニンインカイ

記号：14010 番号：69946591

※他の金融機関からの振り込みの場合は

店名：四〇八 ヨンゼロハチ

店番：408 種目：普通預金 口座番号：6994659

頒価 300円